

## 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.028 ✓
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.028 ✓
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D ✓
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

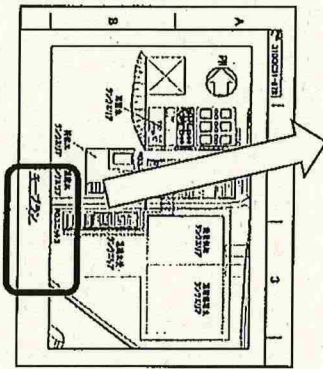
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023)			測定項目	■ $\gamma$ ■スミア ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Cエリア RO3(D007)テントハウス西側出入口アクセス歩廊上			測定者	
作業内容	Y-zone区分変更⇄区分解除に伴うエリア確認(廃棄物移動・運搬作業) 区域区分承認番号:2025-CDC-531-00			測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-128 F1-GMAD-389 ✓
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分設定・解除			区域区分	G-zone・Y-zone
測定日時	2025年9月8日 5時25分 ~			防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: カバーオール2重+全面マスク+黄長靴
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-

:スミアポイント ⊗:表面線量当量率 ×:空間線量当量率 ▲:ダストポイント

【Cエリア】

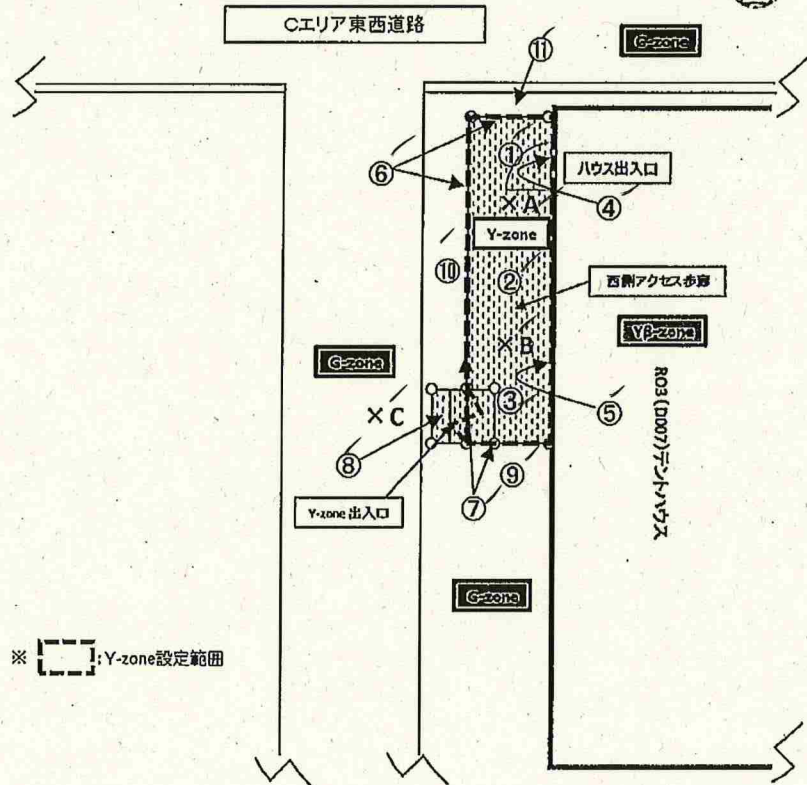


1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074 ✓
	F1-ICWBL-128 ✓
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2)表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-389 ✓
採取効率	0.1
機器効率	31.0 %
換算定数	1.34E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.34E+00 Bq/cm <sup>2</sup> ✓

区域区分承認番号2025-CDC-531-00  
グリッド番号:GN-28-GO-28

※ [ ] : Y-zone設定範囲

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	(Y-zone側): 歩廊上	<99.4	L.T.D ✓
②	"	<99.4	L.T.D ✓
③	"	<99.4	L.T.D ✓
④	(Y-zone側): ハウス側面	<99.4	L.T.D ✓
⑤	"	<99.4	L.T.D ✓
⑥	(Y-zone側): 歩廊手摺り	<99.4	L.T.D ✓
⑦	"	<99.4	L.T.D ✓
⑧	(G-zone側): 昇降階段上	<99.4	L.T.D ✓
⑨	(G-zone側): 地表面	<99.4	L.T.D ✓
⑩	"	<99.4	L.T.D ✓
⑪	(G-zone側): 地表面	<99.4	L.T.D ✓

測定ポイント	作業開始前 (区分設定前) 変更開始日時:2025.9.8 5:40		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時:2025.9.8 7:16	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.016	0.016	0.016	0.016
× B	0.028	0.028	0.028	0.028
× C	0.008	0.008	0.008	0.008

単位:mSv/h

## 【備考】

当該作業は、廃棄物移動・運搬作業(RO3テントハウス→Cエリアコンテナエリア)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇄区分変更解除を実施。

# 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.028
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.028
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

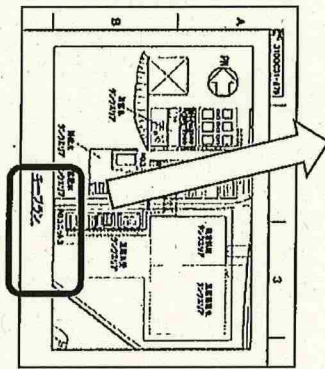
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) /			測定項目	■ $\gamma$ ■スミア ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Gエリア RO3(D007)テントハウス西側出入口アクセス歩廊上 /			測定者	
作業内容	Y-zone区分変更⇔区分解除に伴うエリア確認(廃棄物移動・運搬作業) / 区域区分承認番号:2025-CDC-531-00			測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-128
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分設定・解除 /				F1-GMAD-389
測定日時	2025年9月18日 5時20分			区域区分	G-zone・Y-zone
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-
				防護装備	G-zone:G装備 Y-zone:カバーオール2重+全面マスク+黄長靴

:スミアポイント ⊗:表面線量当量率 ×:空間線量当量率 ▲:ダストポイント

## 【Cエリア】



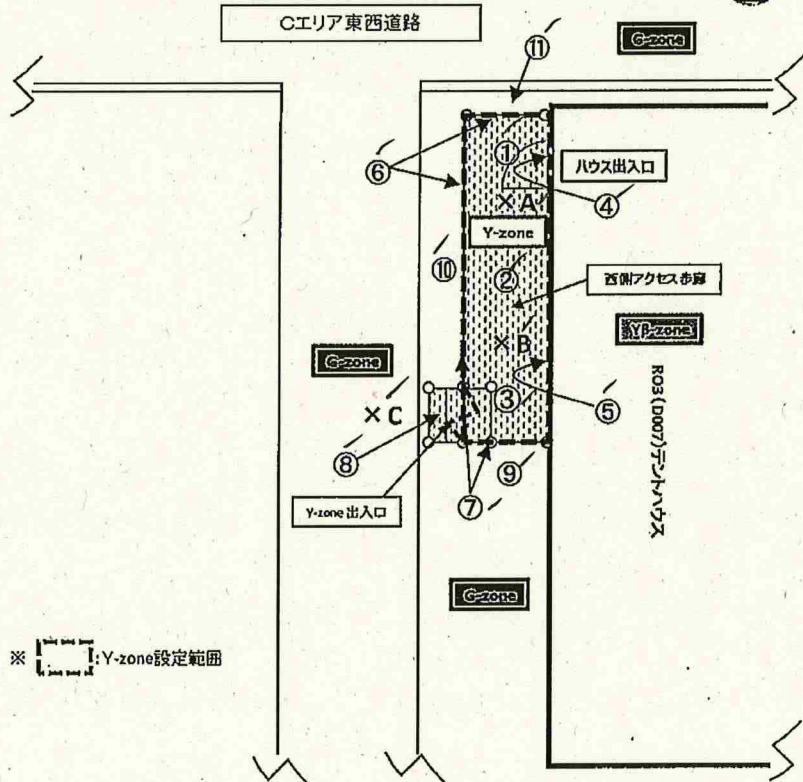
### 1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074
	F1-ICWBL-128
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

### 2)表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-389
採取効率	0.1
機器効率	31.0 %
換算定数	1.34E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G
	200 cpm
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.34E+00 Bq/cm <sup>2</sup>

区域区分承認番号2025-CDC-531-00  
グリッド番号:GN-28-GQ-28



※ Y-zone設定範囲

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	(Y-zone側): 歩廊上	<99.4	L.T.D
②	"	<99.4	L.T.D
③	"	<99.4	L.T.D
④	(Y-zone側): ハウス側面	<99.4	L.T.D
⑤	"	<99.4	L.T.D
⑥	(Y-zone側): 歩廊手摺り	<99.4	L.T.D
⑦	"	<99.4	L.T.D
⑧	(G-zone側): 昇降階段上	<99.4	L.T.D
⑨	(G-zone側): 地表面	<99.4	L.T.D
⑩	"	<99.4	L.T.D
⑪	(G-zone側): 地表面	<99.4	L.T.D

測定ポイント	作業開始前 (区分設定前) 変更開始日時:2025.9.18 5:20		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時:2025.9.18 7:12	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.018	0.018	0.017	0.017
× B	0.028	0.028	0.028	0.028
× C	0.008	0.008	0.008	0.008

単位:mSv/h

### 【備考】

当該作業は、廃棄物移動・運搬作業(RO3テントハウス→Cエリアコンテナエリア)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇔区分変更解除を実施。

## 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.028 ✓
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.028 ✓
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D ✓
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

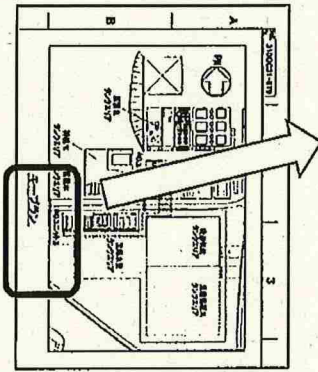
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) /			測定項目	■ $\gamma$ ■スミア ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Cエリア RO3(D007)テントハウス西側出入口アクセス歩廊上 /	コード	#/B FL	測定者	
作業内容	区域区分本解除に伴うエリア確認 区域区分承認番号:2025-CDC-531-02	コード	- -	測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-59 F1-GMAD-267 /
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定)			区域区分	G-zone /
測定日時	2026 年 1 月 26 日 10 時 30 分 ~			防護装備	G装備 /
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-

:スミアポイント ⊗:表面線量当量率 ×:空間線量当量率 ▲:ダストポイント

【Cエリア】

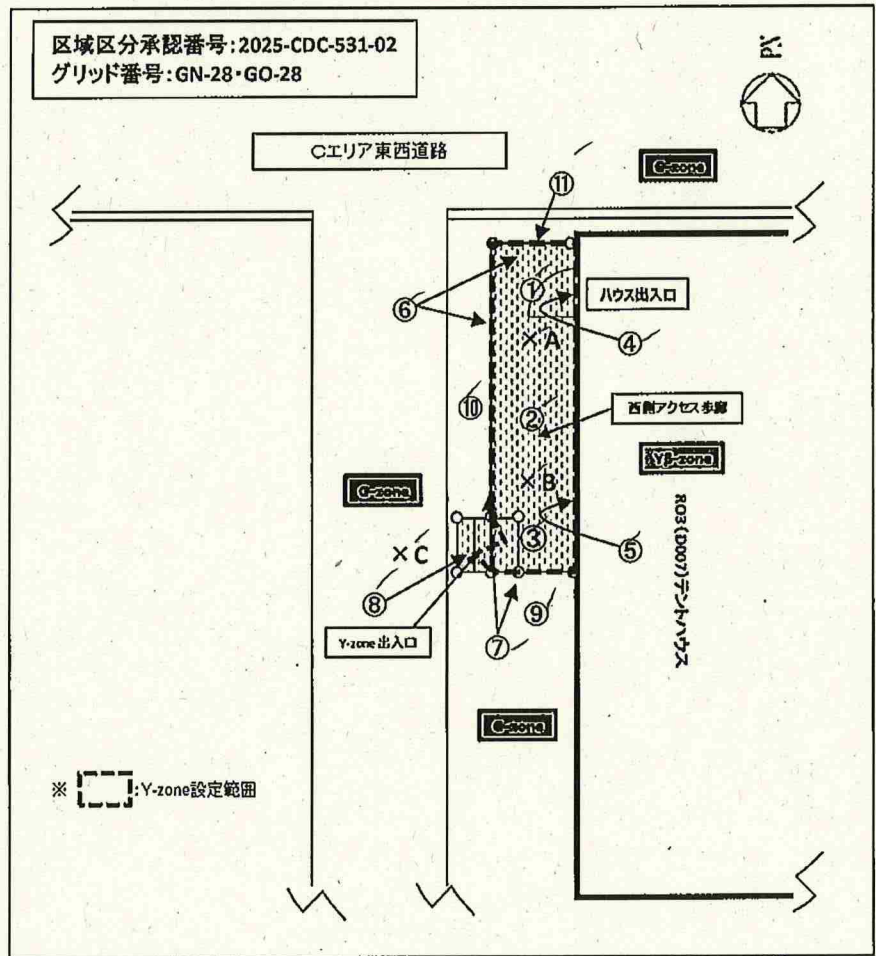


1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074 /
	F1-ICWBL-59 /
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2)表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-267 /
採取効率	0.1
機器効率	32.5 %
換算定数	1.28E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B G	200 cpm /
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.27E+00 Bq/cm <sup>2</sup> /



No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	歩廊上	<99.4	L.T.D ✓
②	"	<99.4	L.T.D ✓
③	"	<99.4	L.T.D ✓
④	ハウス側面	<99.4	L.T.D ✓
⑤	"	<99.4	L.T.D ✓
⑥	歩廊手摺り	<99.4	L.T.D ✓
⑦	"	<99.4	L.T.D ✓
⑧	昇降階段上	<99.4	L.T.D ✓
⑨	地表面	<99.4	L.T.D ✓
⑩	"	<99.4	L.T.D ✓
⑪	地表面	<99.4	L.T.D ✓

測定ポイント	区分解除確認時測定	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.018	0.018
× B	0.028	0.028
× C	0.008	0.008

## 【備考】

当該エリアは、廃棄物移動・運搬作業(RO3テントハウス→Cエリアコンテナエリア)を行うため、作業時に一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇄区分変更解除を実施。  
今回、本件名の作業終了により区域区分本解除における対象エリアの確認測定を実施し放射線管理上、問題がないことを確認した。(確認測定当日は、区域区分設定及び作業は実施せず)

## 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.018 ✓
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.02 ✓
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D ✓
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

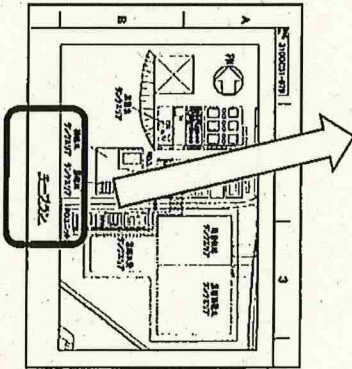
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023)			測定項目	■ $\gamma$ ■ $\beta$ ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Cエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード (グリッド番号: GP-27・GP-28)			測定者	
作業内容	Y-zone区分変更解除に伴うエリア確認(廃棄物コンテナ収納作業) 区域区分承認番号: 2025-CDC-532-00			測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-128 F1-GMAD-389
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除				
測定日時	2025 年 9 月 8 日 5 時 25 分 ~			区域区分	G-zone・Y-zone
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-
				防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: カバーオール2重+全面マスク+黄長靴

: スミアポイント ⊗ : 表面線量当量率 × : 空間線量当量率 ▲ : ダストポイント

【Cエリア】

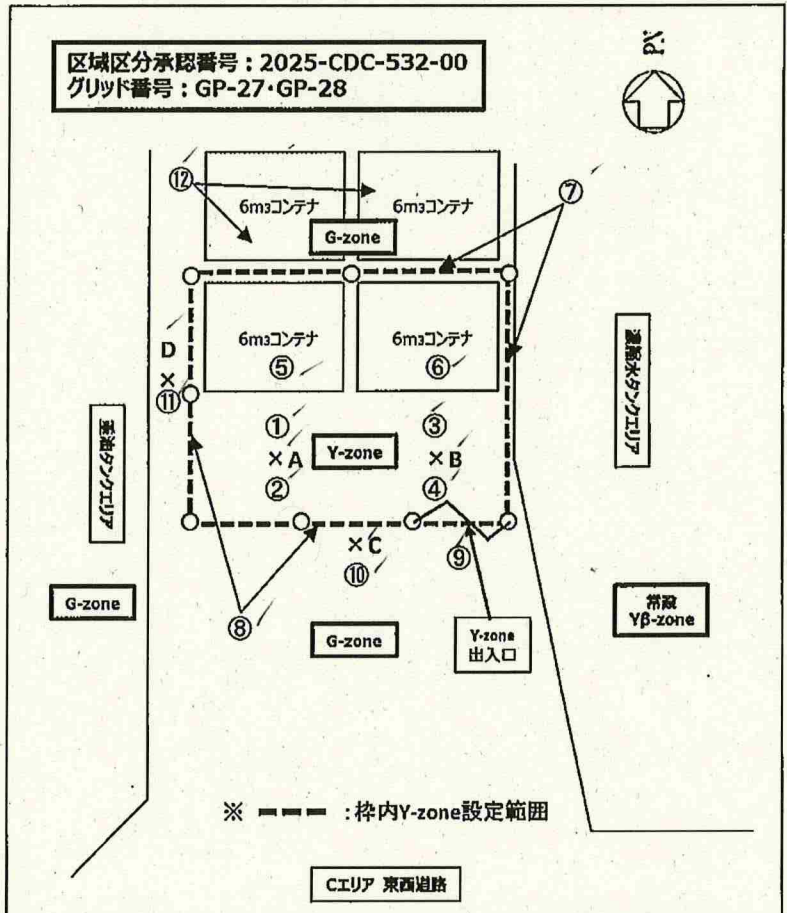


1) 線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074 ✓
	F1-ICWBL-128 ✓
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2) 表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-389 ✓
採取効率	0.1
機器効率	31.0 %
換算定数	1.34E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G 200 cpm ✓
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.34E+00 Bq/cm <sup>2</sup> ✓

区域区分承認番号: 2025-CDC-532-00  
グリッド番号: GP-27・GP-28

※ --- : 枠内Y-zone設定範囲

Cエリア 東西道路

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	【Y-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D ✓
②	"	<99.4	L.T.D ✓
③	"	<99.4	L.T.D ✓
④	"	<99.4	L.T.D ✓
⑤	【Y-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D ✓
⑥	"	<99.4	L.T.D ✓
⑦	【Y-zone側】: A型バリケード表面	<99.4	L.T.D ✓
⑧	"	<99.4	L.T.D ✓
⑨	【G-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D ✓
⑩	"	<99.4	L.T.D ✓
⑪	"	<99.4	L.T.D ✓
⑫	【G-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D ✓

コンテナ収納品分類品目

可燃物類・難燃物類

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025.9.8 5:40		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025.9.8 7:08	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.015	0.015	0.018	0.018
× B	0.018	0.02	0.018	0.02
× C	0.008	0.008	0.008	0.008
× D	0.014	0.014	0.015	0.015

単位: mSv/h

## 【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇄区分変更解除を実施。

## 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.018 ✓
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.02 ✓
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D ✓
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

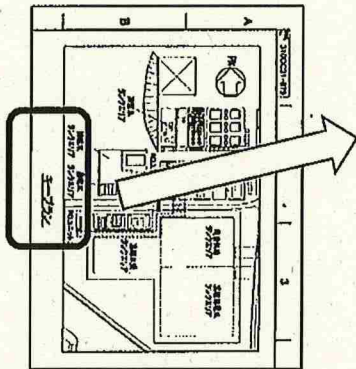
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) ✓			測定項目	■ $\gamma$ ■ $\beta$ ■ $\gamma + \beta$ □ダスト
測定場所	Cエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード (グリッド番号: GP-27-GP-28)	コード	#/B FL	測定者	
作業内容	Y-zone区分変更解除に伴うエリア確認 (廃棄物コンテナ収納作業) / 区域区分承認番号: 2025-CDC-532-00	コード	-	測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-128 F1-GMAD-389 ✓
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除 ✓			測定日時	2025 年 9 月 10 日 5 時 20 分 ~
測定日時	2025 年 9 月 10 日 5 時 20 分 ~	区域区分	G-zone・Y-zone		
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-
防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: カバーオール2重+全面マスク+黄長靴				

: スミアポイント ⊗ : 表面線量当量率 × : 空間線量当量率 ▲ : ダストポイント

【Cエリア】



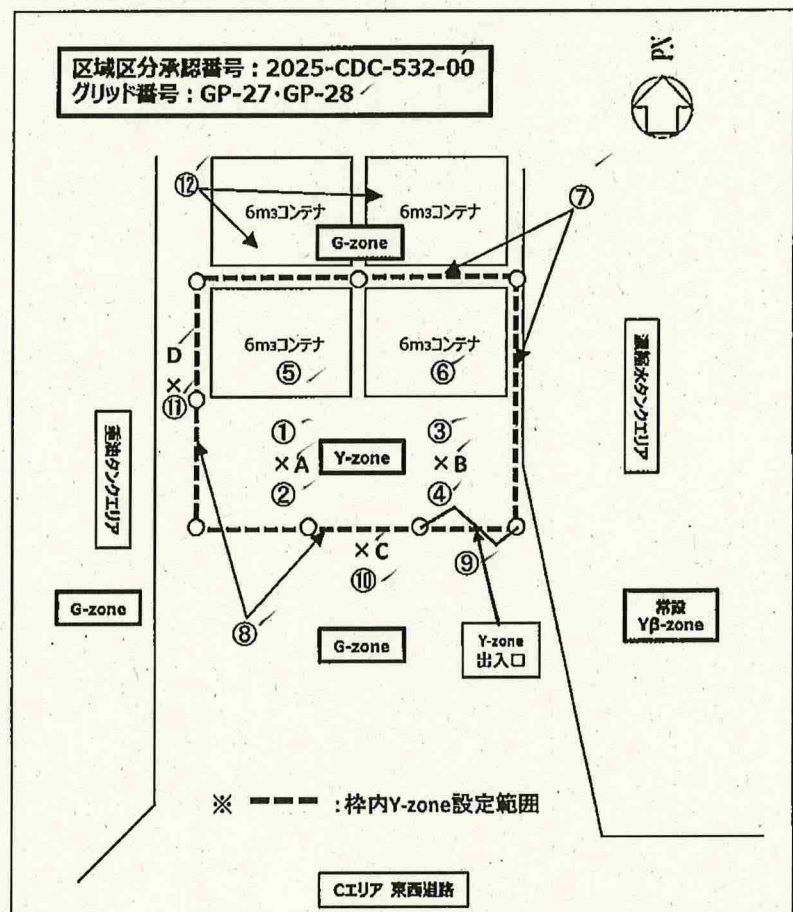
1) 線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074 ✓
	F1-ICWBL-128 ✓
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2) 表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-389 ✓
採取効率	0.1
機器効率	31.0 %
換算定数	1.34E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G
	200 cpm ✓
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.34E+00 Bq/cm <sup>2</sup> ✓

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	【Y-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D ✓
②	"	<99.4	L.T.D ✓
③	"	<99.4	L.T.D ✓
④	"	<99.4	L.T.D ✓
⑤	【Y-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D ✓
⑥	"	<99.4	L.T.D ✓
⑦	【Y-zone側】: A型バリアード表面	<99.4	L.T.D ✓
⑧	"	<99.4	L.T.D ✓
⑨	【G-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D ✓
⑩	"	<99.4	L.T.D ✓
⑪	"	<99.4	L.T.D ✓
⑫	【G-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D ✓



コンテナ収納品分類目

A03: RO濃縮水処理設備前処理フィルタ(水処理廃棄物)

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025.9.10 5:35		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025.9.10 6:18	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.016	0.016	0.018	0.016
× B	0.018	0.02	0.018	0.02
× C	0.01	0.01	0.01	0.01
× D	0.015	0.015	0.015	0.015

単位: mSv/h

※収納予定廃棄物(RO前処理フィルタ)が水分を含んでいた為に収納作業中止。

## 【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇔区分変更解除を実施。

## 放射線管理記録

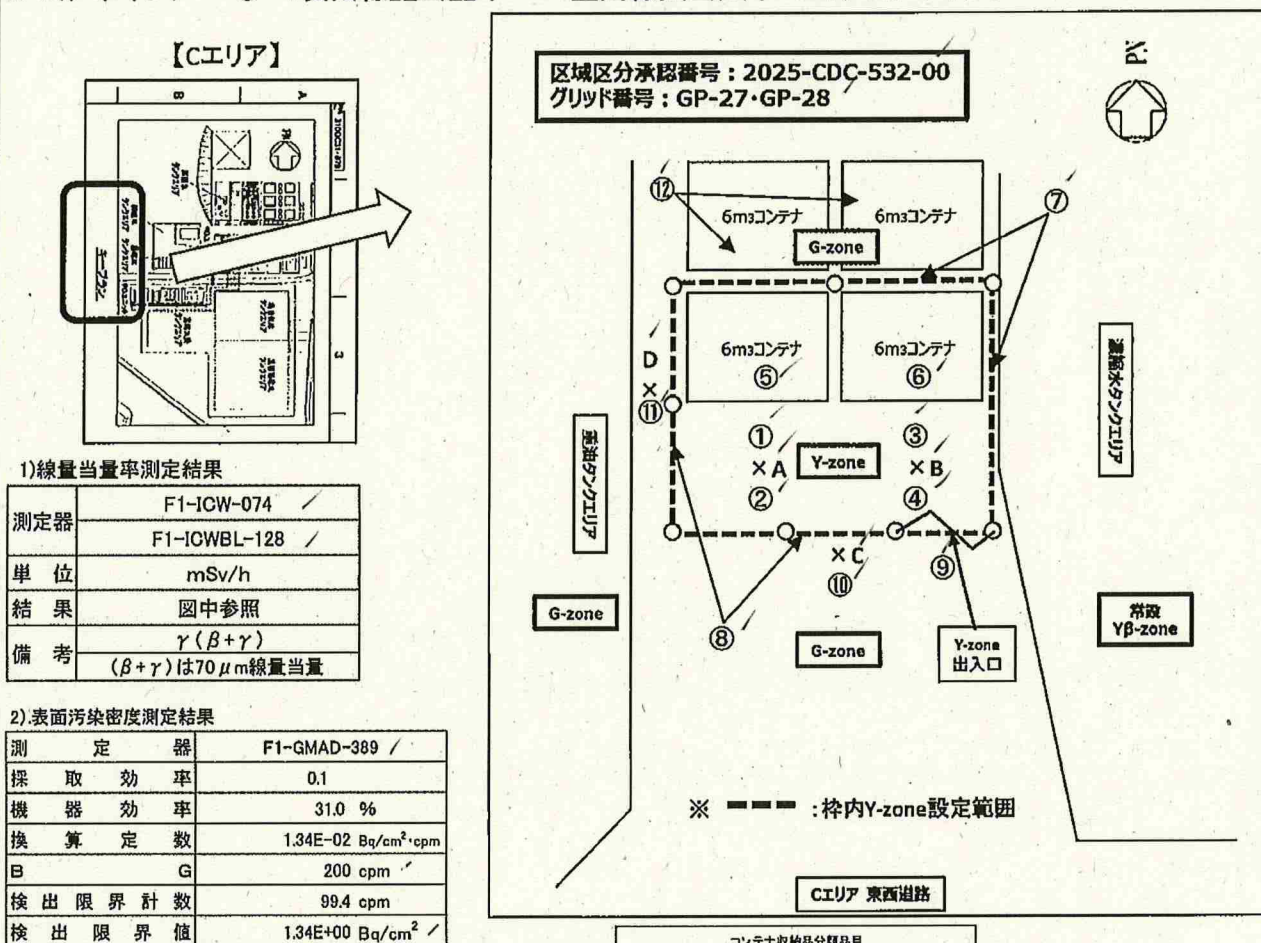
項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.028 ✓
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.028 ✓
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D ✓
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) ✓			測定項目	■ $\gamma$ ■ スミア ■ $\beta + \gamma$ □ ダスト	
測定場所	Cエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード (グリッド番号: GP-27・GP-28)			測定者		
作業内容	Y-zone区分変更⇄解除に伴うエリア確認 (廃棄物コンテナ収納作業) 区域区分承認番号: 2025-CDC-532-00			測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-128 F1-GMAD-389	
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除					
測定日時	2025 年 9 月 18 日 5 時 20 分 ~			区域区分	G-zone・Y-zone	
件名コード	-	RWA番号	241320 ✓	電気出力	-	防護装備
						G-zone: G装備 Y-zone: カバーオール2重+全面マスク+黄長靴

:スミアポイント ⊗ :表面線量当量率 × :空間線量当量率 ▲ :ダストポイント



## 1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074 ✓
	F1-ICWBL-128 ✓
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

## 2)表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-389 ✓
採取効率	0.1
機器効率	31.0 %
換算定数	1.34E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.34E+00 Bq/cm <sup>2</sup> ✓

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	【Y-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4 ✓	L.T.D ✓
②	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
③	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
④	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑤	【Y-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑥	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑦	【Y-zone側】: A型バリアード表面	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑧	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑨	【G-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑩	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑪	〃	<99.4 ✓	L.T.D ✓
⑫	【G-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4 ✓	L.T.D ✓

## コンテナ収納品分類品目

・可燃物: (A04)
・難燃物: (C01, C02, C03, C04)
・不燃物: (B01, B03, B04, B05, B10)

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025.9.18 5:38		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025.9.18 7:20	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.017	0.017	0.028	0.028
× B	0.018	0.02	0.02	0.02
× C	0.01	0.01	0.012	0.012
× D	0.015	0.015	0.021	0.021

単位: mSv/h

## 【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇄区分変更解除を実施。

## 放射線管理記録

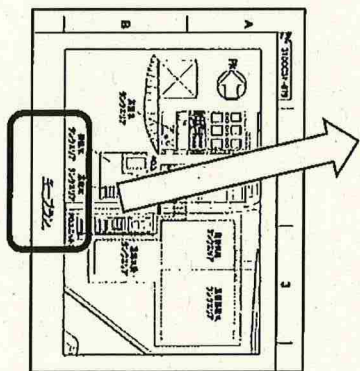
項目	単位	最大	責任者	担当	作成
$\gamma$	mSv/h	0.012			
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.012			
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D			
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-			

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) /			測定項目	■ $\gamma$ ■スミア ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Gエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード / (グリッド番号: GP-27・GP-28)	コード	#/B FL	測定者	
作業内容	Y-zone区分変更解除に伴うエリア確認 (廃棄物コンテナ収納作業) / 区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02	コード	-	測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-59 F1-GMAD-267
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除			区域区分	G-zone・Y-zone
測定日時	2025 年 11 月 11 日 9 時 35 分 ~			防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: Y装備+アノラック上下+全面マスク+ 黄長靴
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-

:スミアポイント ⊗:表面線量当量率 ×:空間線量当量率 ▲:ダストポイント

【Cエリア】

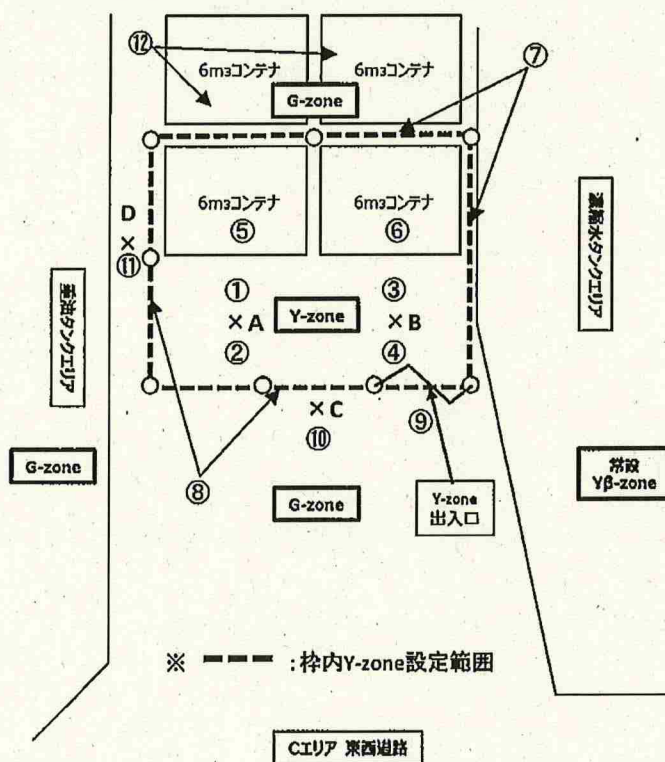


1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074
	F1-ICWBL-59
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2).表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-267
採取効率	0.1
機器効率	32.5 %
換算定数	1.28E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G
	200 cpm
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.27E+00 Bq/cm <sup>2</sup>

区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02 /  
グリッド番号: GP-27・GP-28 /

※ --- : 枠内Y-zone設定範囲

コンテナ収納品分類品目

A03:RO濃縮水処理設備前処理フィルタ(水処理廃棄物)

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025. 11. 11 9:35		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025. 11. 11 11:28	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
× B	0.002	0.002	0.0022	0.0022
× C	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
× D	0.012	0.012	0.012	0.012

単位: mSv/h

## 【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、  
一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇄区分変更解除を実施。

# 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.014
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.014
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

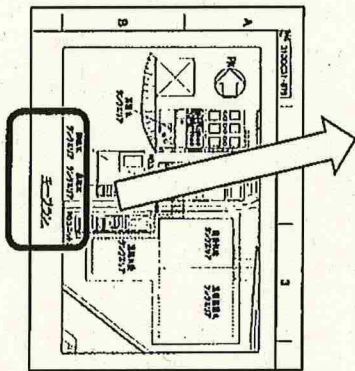
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023)			測定項目	■ $\gamma$ ■スミア ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Cエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード (グリッド番号: GP-27・GP-28)	コード	#/B FL - -	測定者	
作業内容	Y-zone区分変更解除に伴うエリア確認 (廃棄物コンテナ収納作業) 区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02	コード	- -	測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-59 F1-GMAD-267
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除				
測定日時	2025年11月12日 9時45分 ~			区域区分	G-zone・Y-zone
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-
				防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: Y装備+アノラック上下+全面マスク+黄長靴

:スミアポイント ⊗ :表面線量当量率 × :空間線量当量率 ▲ :ダストポイント

【Cエリア】



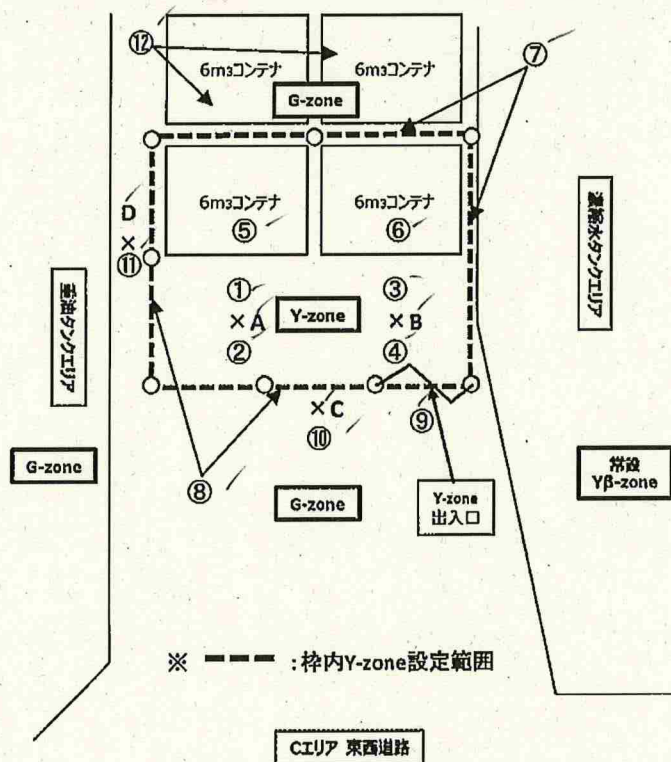
1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074
	F1-ICWBL-59
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2)表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-267
採取効率	0.1
機器効率	32.5 %
換算定数	1.28E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	200 cpm
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.27E+00 Bq/cm <sup>2</sup>

区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02  
グリッド番号: GP-27・GP-28



※ --- : 枠内Y-zone設定範囲

コンテナ収納品分類品目

A03:RO濃縮水処理設備前処理フィルタ(水処理廃棄物)

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025. 11.12 9:45		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025. 11.12 11:14	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
× B	0.002	0.002	0.0022	0.0022
× C	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
× D	0.012	0.012	0.014	0.014

単位: mSv/h

【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用・区分変更解除を実施。

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	【Y-zone側】: 地表面(アスファルト)	< 99.4	L.T.D
②	"	< 99.4	L.T.D
③	"	< 99.4	L.T.D
④	"	< 99.4	L.T.D
⑤	【Y-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	< 99.4	L.T.D
⑥	"	< 99.4	L.T.D
⑦	【Y-zone側】: A型バリケード表面	< 99.4	L.T.D
⑧	"	< 99.4	L.T.D
⑨	【G-zone側】: 地表面(アスファルト)	< 99.4	L.T.D
⑩	"	< 99.4	L.T.D
⑪	"	< 99.4	L.T.D
⑫	【G-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	< 99.4	L.T.D

# 放射線管理記録

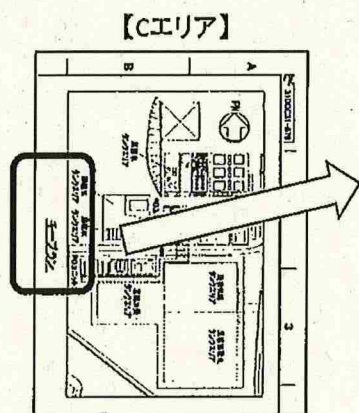
項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.014 ✓
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.014 ✓
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D ✓
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) /			測定項目	■ $\gamma$ ■ スミ ■ $\beta + \gamma$ □ ダスト
測定場所	Cエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード /	コード	#/B	FL	測定者
	(グリッド番号: GP-27・GP-28)	-	-	-	
作業内容	Y-zone区分変更解除に伴うエリア確認 (廃棄物コンテナ収納作業) /	コード	-	-	測定器
	区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02				F1-ICW-074 F1-ICWBL-59
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除 /				F1-GMAD-267 ✓
測定日時	2025 年 12 月 05 日 9 時 50 分 ~			区域区分	G-zone・Y-zone
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-
				防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: Y装備+アノラック上下+全面マスク+ 黄長靴

:スミアポイント ⊗ :表面線量当量率 × :空間線量当量率 ▲ :ダストポイント



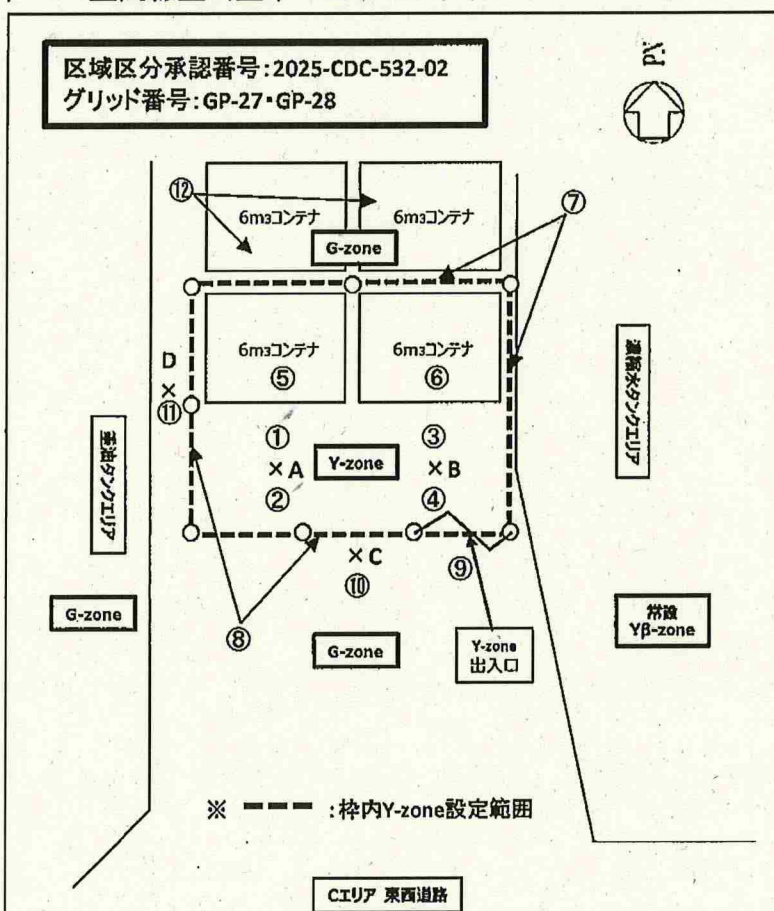
1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074 ✓
	F1-ICWBL-59 ✓
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2).表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-267 ✓
採取効率	0.1
機器効率	32.5 %
換算定数	1.28E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.27E+00 Bq/cm <sup>2</sup> ✓

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	【Y-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D ✓
②	〃	<99.4	L.T.D ✓
③	〃	<99.4	L.T.D ✓
④	〃	<99.4	L.T.D ✓
⑤	【Y-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D ✓
⑥	〃	<99.4	L.T.D ✓
⑦	【Y-zone側】: A型バリアード表面	<99.4	L.T.D ✓
⑧	〃	<99.4	L.T.D ✓
⑨	【G-zone側】: 地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D ✓
⑩	〃	<99.4	L.T.D ✓
⑪	〃	<99.4	L.T.D ✓
⑫	【G-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D ✓



コンテナ収納品分類品目

A03:RO濃縮水処理設備前処理フィルタ(水処理廃棄物)

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025. 12.05 9:50		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025. 12.05 11:20	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
× B	0.002	0.002	0.0022	0.0022
× C	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
× D	0.012	0.012	0.014	0.014

単位: mSv/h

## 【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用と区分変更解除を実施。

# 放射線管理記録

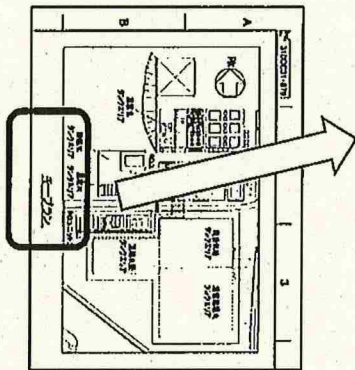
項目	単位	最大	責任者	担当	作成
$\gamma$	mSv/h	0.036			
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.036			
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D			
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-			

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023)			測定項目	■ $\gamma$ ■スミア ■ $\beta + \gamma$ □ダスト
測定場所	Gエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード (グリッド番号: GP-27・GP-28)			測定者	
作業内容	Y-zone区分変更解除に伴うエリア確認 (廃棄物コンテナ収納作業) 区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02			測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-59 F1-QMAD-267
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定) ※日々一時的に区分変更設定・変更解除				
測定日時	2025年12月22日 10時20分 ~			区域区分	G-zone・Y-zone
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-
				防護装備	G-zone: G装備 Y-zone: Y装備+アノラック上下+全面マスク+ 黄長靴

:スミアポイント ⊗ :表面線量当量率 × :空間線量当量率 ▲ :ダストポイント

【Cエリア】



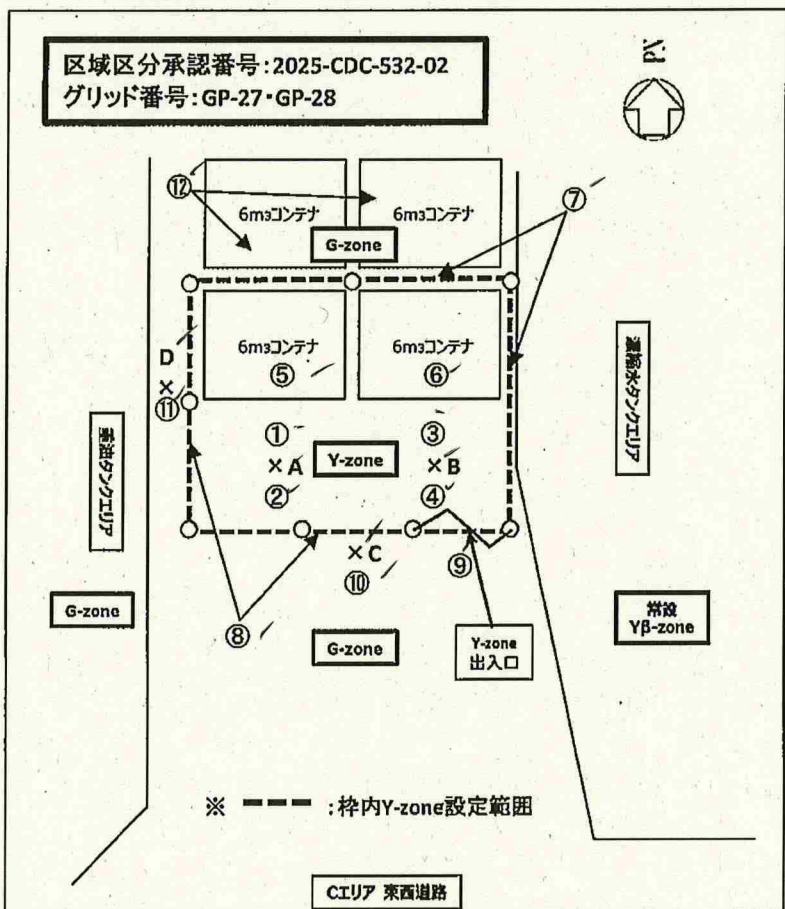
1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2)表面汚染密度測定結果

測定器	F1-QMAD-267
採取効率	0.1
機器効率	32.5 %
換算定数	1.28E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・cpm
B	G 200 cpm
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.27E+00 Bq/cm <sup>2</sup>

区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02  
グリッド番号: GP-27・GP-28



※ --- : 枠内Y-zone設定範囲

Cエリア 東西道路

コンテナ収納品分類品目

A03:RO濃縮水処理設備前処理フィルタ(水処理廃棄物)

測定ポイント	作業開始前 (区分変更前) 変更開始日時: 2025. 12.22 10:20		作業終了後 (区分解除前) 区分解除日時: 2025. 12.22 11:05	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	< 0.001	< 0.001	0.02	0.02
× B	0.0022	0.0022	0.036	0.036
× C	< 0.001	< 0.001	0.018	0.018
× D	0.014	0.014	0.024	0.024

単位: mSv/h

【備考】

当該作業は、廃棄物コンテナ内収納作業(RO3設備交換品及び付帯発生廃棄物)を行うため、一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用と区分変更解除を実施。

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	【Y-zone側】: 地表面(アスファルト)	< 99.4	L.T.D
②	〃	< 99.4	L.T.D
③	〃	< 99.4	L.T.D
④	〃	< 99.4	L.T.D
⑤	【Y-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	< 99.4	L.T.D
⑥	〃	< 99.4	L.T.D
⑦	【Y-zone側】: A型バリケード表面	< 99.4	L.T.D
⑧	〃	< 99.4	L.T.D
⑨	【G-zone側】: 地表面(アスファルト)	< 99.4	L.T.D
⑩	〃	< 99.4	L.T.D
⑪	〃	< 99.4	L.T.D
⑫	【G-zone側】: 6m <sup>3</sup> コンテナ表面	< 99.4	L.T.D

## 放射線管理記録

項目	単位	最大
$\gamma$	mSv/h	0.003
$\gamma + \beta$	mSv/h	0.003
表面汚染密度( $\beta$ )	Bq/cm <sup>2</sup>	L.T.D
ダスト( $\beta$ )	Bq/cm <sup>3</sup>	-

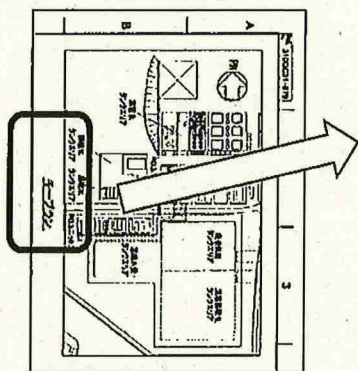
責任者	担当	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 RO3設備修理工事(2023) /			測定項目	■ $\gamma$ ■ $\beta$ ■ $\gamma + \beta$ □ ダスト		
測定場所	Cエリア 濃縮水タンクエリア~重油タンクエリア間ヤード / (グリッド番号: GP-27・GP-28)			測定者			
作業内容	区域区分本解除に伴うエリア確認 区域区分承認番号: 2025-GDC-532-02			測定器	F1-ICW-074 F1-ICWBL-59 F1-GMAD-267		
(測定目的)	(上記内容に伴う確認測定)			測定器	F1-GMAD-267		
測定日時	2026 年 1 月 26 日 10 時 50 分 ~			区域区分	G-zone		
件名コード	-	RWA番号	241320	電気出力	-	防護装備	G装備

:スミアポイント ⊗ :表面線量当量率 × :空間線量当量率 ▲ :ダストポイント

【Cエリア】

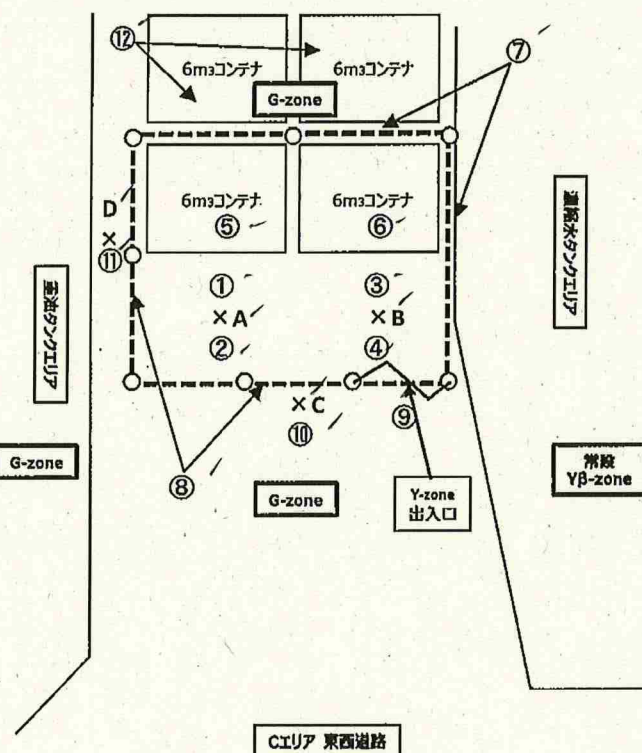


1)線量当量率測定結果

測定器	F1-ICW-074
単位	mSv/h
結果	図中参照
備考	$\gamma(\beta + \gamma)$ ( $\beta + \gamma$ )は70 $\mu$ m線量当量

2).表面汚染密度測定結果

測定器	F1-GMAD-267
採取効率	0.1
機器効率	32.5 %
換算定数	1.28E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm
B	G
検出限界計数	99.4 cpm
検出限界値	1.27E+00 Bq/cm <sup>2</sup>

区域区分承認番号: 2025-CDC-532-02  
グリッド番号: GP-27・GP-28

※ ----- 枠内: Y-zone設定範囲

No	測定ポイント	$\beta$ 線	
		NET(cpm)	Bq/cm <sup>2</sup>
①	地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D
②	"	<99.4	L.T.D
③	"	<99.4	L.T.D
④	"	<99.4	L.T.D
⑤	6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D
⑥	"	<99.4	L.T.D
⑦	A型バリケード表面	<99.4	L.T.D
⑧	"	<99.4	L.T.D
⑨	地表面(アスファルト)	<99.4	L.T.D
⑩	"	<99.4	L.T.D
⑪	"	<99.4	L.T.D
⑫	6m <sup>3</sup> コンテナ表面	<99.4	L.T.D

測定ポイント	区分解除確認時測定	
	$\gamma$	$\beta + \gamma$
× A	0.0024	0.0024
× B	0.003	0.003
× C	0.0015	0.0015
× D	0.0026	0.0026

単位: mSv/h

## 【備考】

当該エリアは、廃棄物コンテナ収容作業を行うため、作業時に一時的にY-zoneを設定し、日々その都度区分設定変更運用⇄区分変更解除を実施。  
今回、本件名の作業終了により区域区分本解除における対象エリアの確認測定を実施し放射線管理上、問題がないことを確認した。(確認測定当日は、区域区分設定及び作業は実施せず)

## 放射線管理記録

測定種別	最大値
$\gamma$	- mSv/h
$\gamma + \beta$	- mSv/h
表面汚染密度	2.52E+02 / Bq/cm <sup>2</sup>
表面汚染密度( $\alpha$ )	LTD / Bq/cm <sup>2</sup>
ダスト	- Bq/cm <sup>3</sup>
ダスト( $\alpha$ )	- Bq/cm <sup>3</sup>

責任者	担当	作成

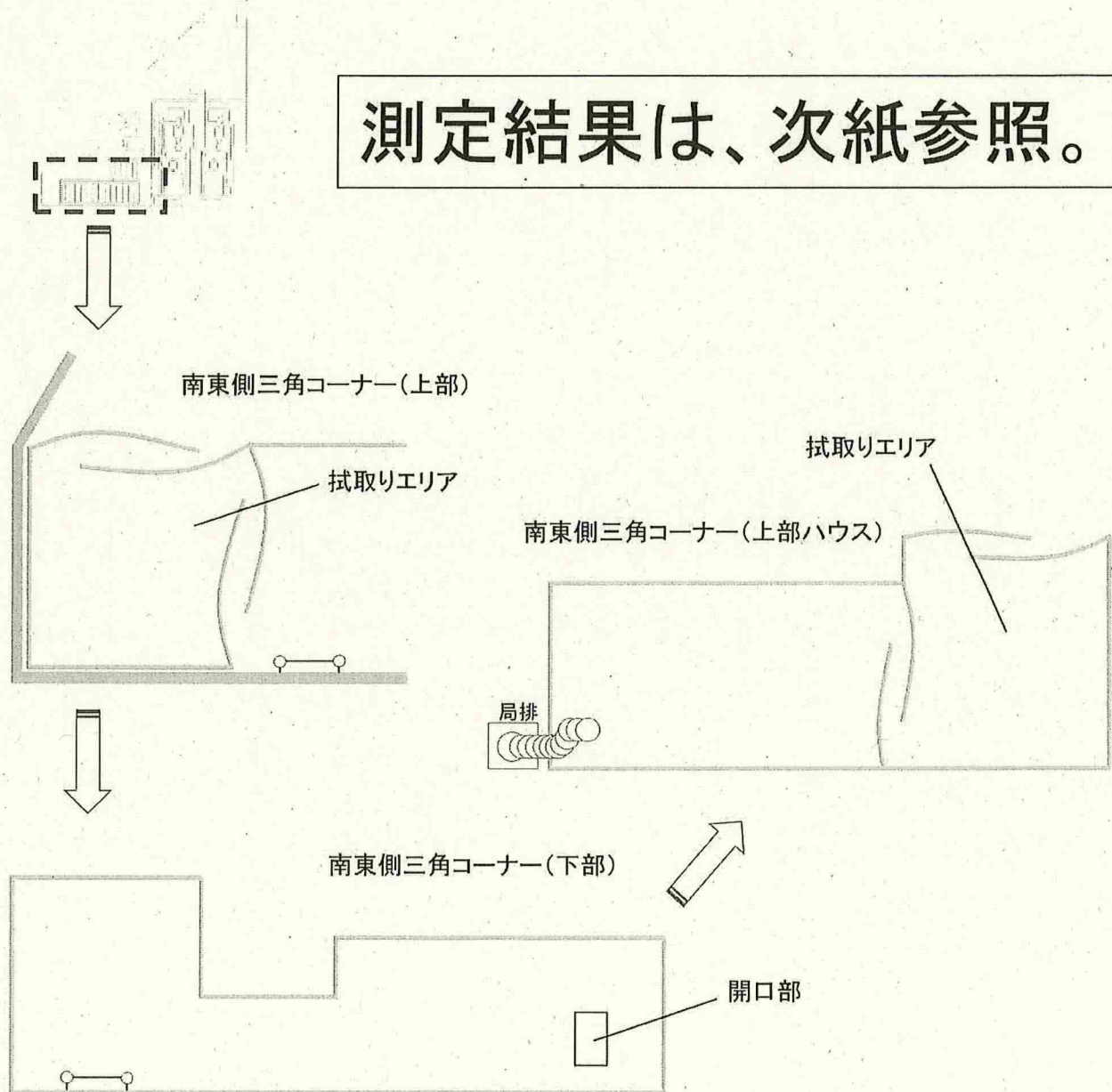
(1/2)

作業件名	1F-4号機 原子炉建屋サンプスラッジ回収業務委託(2025)	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input type="checkbox"/> $\beta + \gamma$ <input type="checkbox"/> ダスト
測定場所	1F-4号機 R/B BMFL 南東三角コーナー	測定者	
作業内容	解除サーベイ(R $\alpha \Rightarrow$ R、Y)	測定器	F1-GMAD-408、F1- $\alpha$ -112
(測定目的)			
測定日時	2026 年 1 月 22 日 11 時 10 分	区域区分	R $\alpha$ -zone
計画線量	0.90	APD設定値	0.80
		RWA.No	250945
		防護装備	R装備

⊙: スミアポイント ⊗: 表面線量当量率 ×: 空間線量当量率 ▲: ダストポイント

4号機 R/B MBFL 南東側三角コーナー

測定結果は、次紙参照。



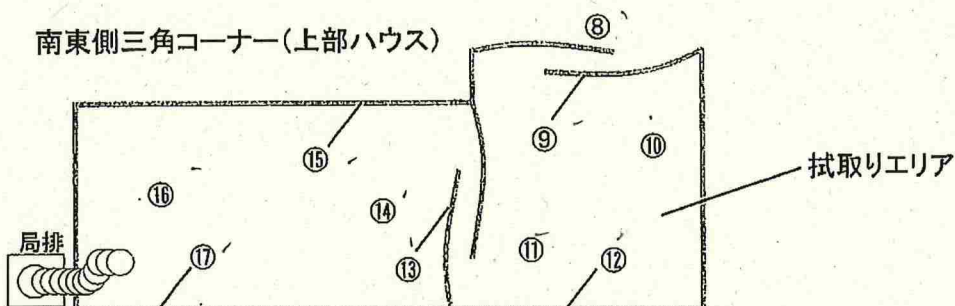
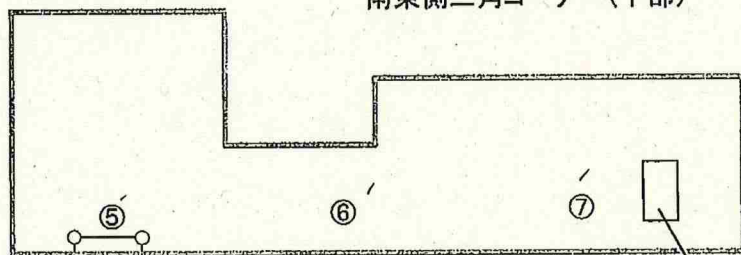
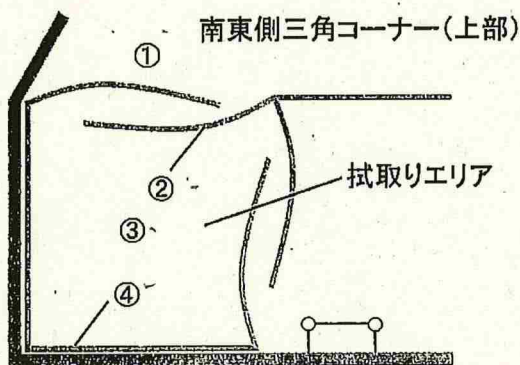
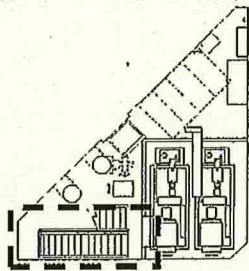
# 放射線管理記録

RWANo: 250945 / 測定日時: 2026年1月22日11時10分

( 2 / 2 )

(No): スミアポイント ⊗: 表面線量当量率 ×: 空間線量当量率 ▲: ダストポイント

4号機 R/B MBFL 南東側三角コーナー



1-1) 表面汚染密度(Bq/cm<sup>2</sup>)採取効率:0.1 1-2) 表面汚染密度(Bq/cm<sup>2</sup>)採取効率:0.1

測定器	F1-GMAD- 408 ✓	測定器	F1-α- 112 ✓
換算定数	1.29E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm	換算定数	1.73E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm
B G	500 cpm ✓	B G	0 cpm ✓
検出限界計数	178 cpm ✓	検出限界計数	1 cpm ✓
検出限界値	2.30E+00 Bq/cm <sup>2</sup> ✓	検出限界値	1.73E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ✓

No	ポイント	測定結果		α線
		(Bq/cm <sup>2</sup> )	NET(cpm)	NET(cpm)
1	床 面	1.94E+01 ✓	1500 -	0 -
2	ハウスカーテン	LTD -	<178 -	0 -
3	ハウス床面	LTD -	<178 -	0 -
4	ハウス壁面	LTD -	<178 -	0 -
5	床 面	1.48E+02 ✓	11500 ✓	0 -
6	床 面	9.68E+01 ✓	7500 ✓	0 -
7	床 面	2.52E+02 ✓	19500 ✓	0 -
8	床 面	1.94E+01 ✓	1500 ✓	0 -
9	ハウスカーテン	LTD ✓	<178 -	0 -
10	ハウス床面	LTD -	<178 -	0 -
11	ハウス床面	LTD -	<178 -	0 -
12	ハウス壁面	LTD -	<178 -	0 -
13	ハウスカーテン	LTD -	<178 -	0 -
14	ハウス床面	LTD -	<178 -	0 -
15	ハウス壁面	LTD -	<178 -	0 -
16	ハウス床面	LTD -	<178 -	0 -
17	ハウス壁面	LTD ✓	<178 -	0 -

\* スミアNo.5~9は、  
Rα-zoneからR-zoneに区分変更  
(南東側三角コーナー下部)

699-01

## 放射線管理記録

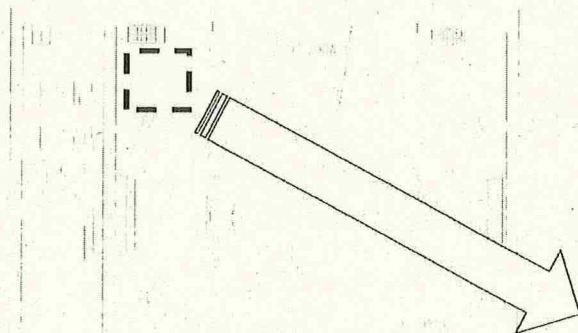
測定種別	最大値
$\gamma$	- mSv/h
$\gamma + \beta$	- mSv/h
表面汚染密度	3.23E+01 $\text{Bq/cm}^2$
表面汚染密度( $\alpha$ )	LTD $\text{Bq/cm}^2$
ダスト	- $\text{Bq/cm}^3$
ダスト( $\alpha$ )	- $\text{Bq/cm}^3$

責任者	担当	作成

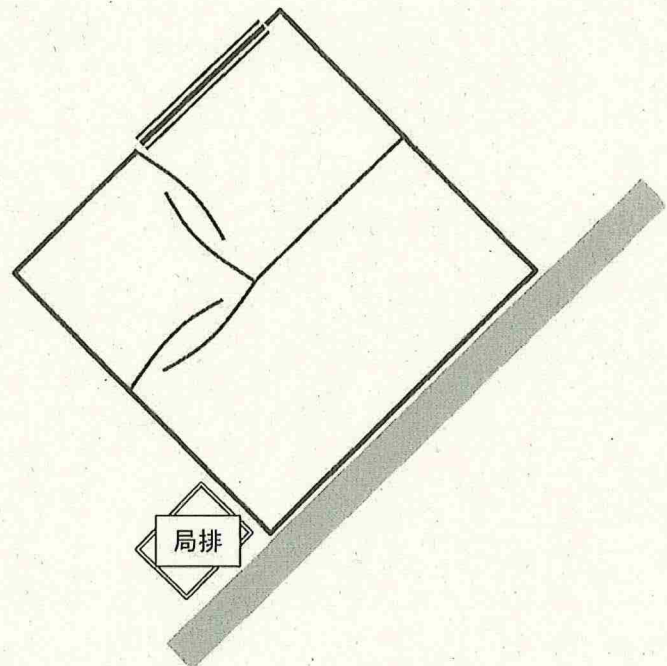
(1/2)

作業件名	1F-4号機 原子炉建屋サンプスラッジ回収業務委託(2025)				測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input type="checkbox"/> $\beta + \gamma$ <input type="checkbox"/> ダスト	
測定場所	R/B MBFL 北東エリア				測定者		
作業内容	解除サーベイ(Ra-zone $\Rightarrow$ Y-zone)				測定器	F1-GMAD-408、F1- $\alpha$ -112	
(測定目的)							
測定日時	2026 年 1 月 22 日 11 時 10 分 ~				区域区分	R $\alpha$ -zone	
計画線量	0.90	APD 設定値	0.80	RWA.No	250945	防護装備	R装備

⑨: スミアポイント    ⊗: 表面線量当量率    ×: 空間線量当量率    ▲: ダストポイント



4号機 R/B MBFL



局排

測定結果は、次紙参照。

# 放射線管理記録

RWANo: 250945 / 測定日時: 2026 年 01月 22日 11時 10分 /

( 2/2 )

⊙: スミアポイント ⊗: 表面線量当量率 ×: 空間線量当量率 ▲: ダストポイント

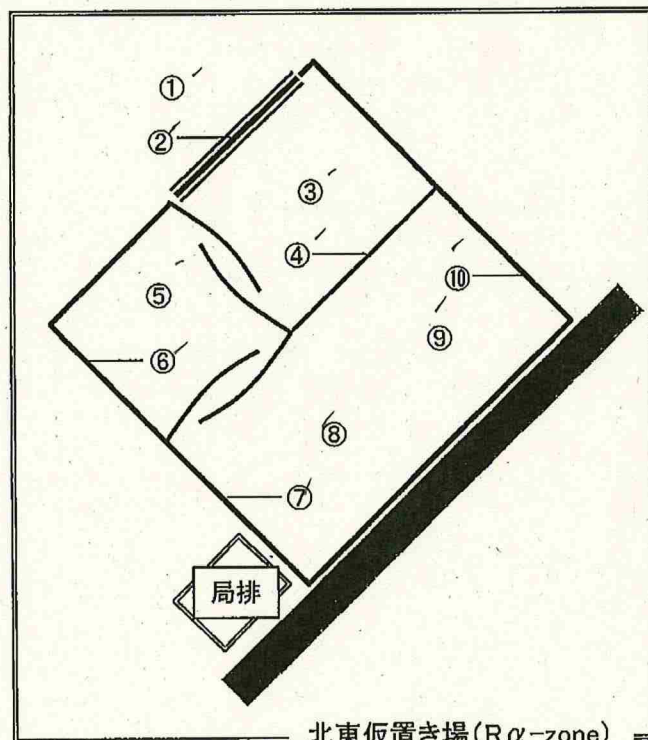
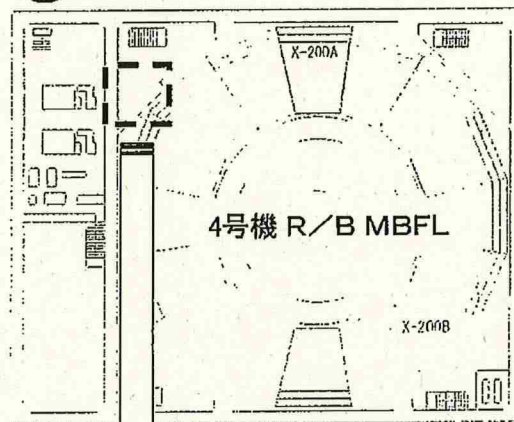
1-1) 表面汚染密度 (Bq/cm<sup>2</sup>) 採取効率: 0.1

測定器	F1-GMAD- 408 /
換算定数	1.29E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm
B	G 500 cpm /
検出限界計数	178 cpm
検出限界値	2.30E+00 Bq/cm <sup>2</sup> /

1-2) 表面汚染密度 (Bq/cm<sup>2</sup>) 採取効率: 0.1

測定器	F1-α- 112 /
換算定数	1.73E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm
B	G 0 cpm /
検出限界計数	1 cpm
検出限界値	1.73E-02 Bq/cm <sup>2</sup> /

No	ポイント	測定結果		α線
		(Bq/cm <sup>2</sup> )	NET(cpm)	NET(cpm)
1	床 面	3.23E+01	2500	0
2	出 入 口	LTD	<178	0
3	床 面	LTD	<178	0
4	壁 面	LTD	<178	0
5	床 面	LTD	<178	0
6	壁 面	LTD	<178	0
7	壁 面	LTD	<178	0
8	床 面	LTD	<178	0
9	床 面	LTD	<178	0
10	壁 面	LTD	<178	0



北東仮置き場 (Rα-zone)

608-02

## 放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認

確認	作成

(1/1)

15-220  
rev.14

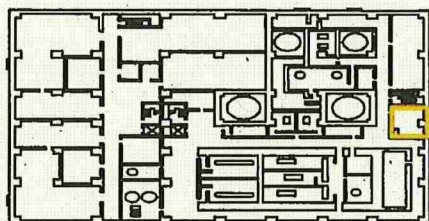
作業件名	1FP 共用プール点検手入工事(2025)	RWA 番号	241314	測定項目	γ スミア (β)	✓
作業場所	共用プール建屋B1FL FPCプリコートタンク室	測定者				
作業内容 (測定目的)	(Yzone解除サーベイ)	モニタリング項目 作業終了後				
測定日時	2026 年 1 月 16 日 ( 金 ) 8 時 55 分	測定器	F1-ICW-053 F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)			
備考	※幾何平均(n=7):200cpm	線量区分	-	汚染区分	Y	G -
最大値	γ(μSv/h) 0.80 / β+γ(μSv/h) -	保護衣	カバーオール	保護具	短靴	
	スミア β(Bq/cm <sup>2</sup> ) 2.64E+00 / ダスト β(Bq/cm <sup>2</sup> ) -		-	呼吸保護具	全面	
	スミア α(Bq/cm <sup>2</sup> ) - / ダスト α(Bq/cm <sup>2</sup> ) -	その他	-			

×:空間線量当量率(μSv/h)

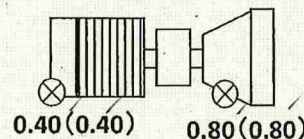
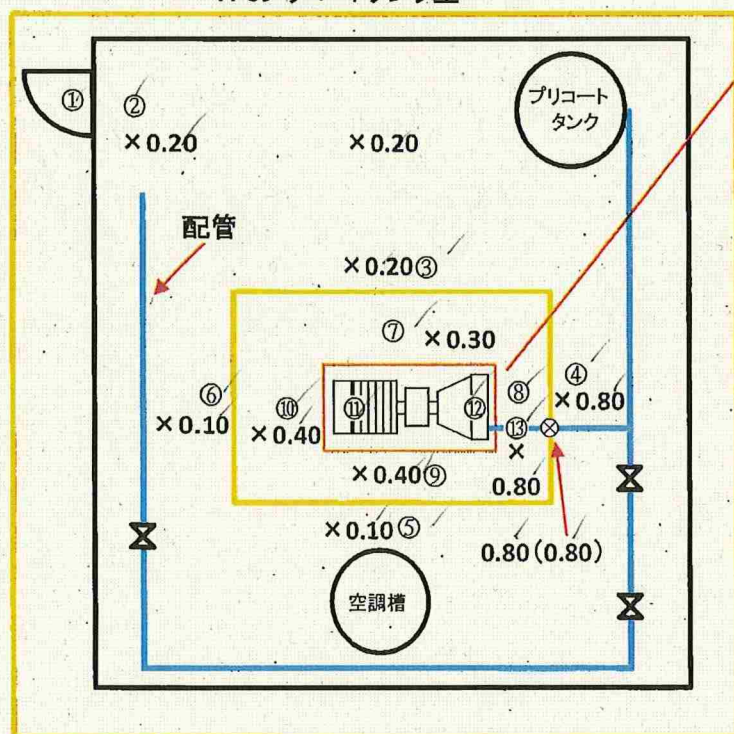
⊗:表面線量当量率(μSv/h)

⊙:スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)⊠:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)

共有プール建屋B1FL



FPCプリコートタンク室



記載例:γ(at:50cm) ✓

□:Yzone解除予定エリア

■:配管

## &lt;スミア測定結果(β)&gt;

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

機器効率:31.6%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 8.53E-01 Bq/cm<sup>2</sup>

- ① / L.T.D / ( 200 ) / 扉
- ② / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Gzone)
- ③ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Gzone)
- ④ / 2.64E+00 / ( 400 ) / 床面(Gzone)
- ⑤ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Gzone)
- ⑥ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Gzone)
- ⑦ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Yzone)
- ⑧ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Yzone)
- ⑨ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Yzone)
- ⑩ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Yzone)
- ⑪ / L.T.D / ( 200 ) / ポンプ本体
- ⑫ / L.T.D / ( 200 ) / ポンプ本体
- ⑬ / L.T.D / ( 200 ) / 配管

609-02

GM			放責		確認	

確認		作成	

(1/1)

rev.14

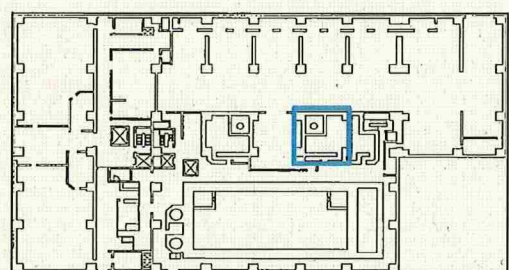
放射線管理記録(1F)

作業件名	1FP 共用プール点検手入工事(2025)	RWA 番号	241314	測定項目	γ スミア (β) ✓			
作業場所	共用プール建屋1FL FPC保持ポンプ室(B)室	測定者						
作業内容	-	モニタリング項目						
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ)	作業終了後						
測定日時	2026 年 1 月 16 日 (金) 8 時 25 分	測定器	F1-ICW-053					
			F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)					
備考	※幾何平均(n=10):273cpm			線量区分	-			
				汚染区分	Y G -			
最大値	γ (mSv/h)	0.60	β + γ (mSv/h)	-	保護衣	カバーオール	保護具	短靴
	スミア β (Bq/cm <sup>2</sup> )	7.91E+01	ダスト β (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	保護衣	-	呼吸保護具	全面
	スミア α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	その他	-		

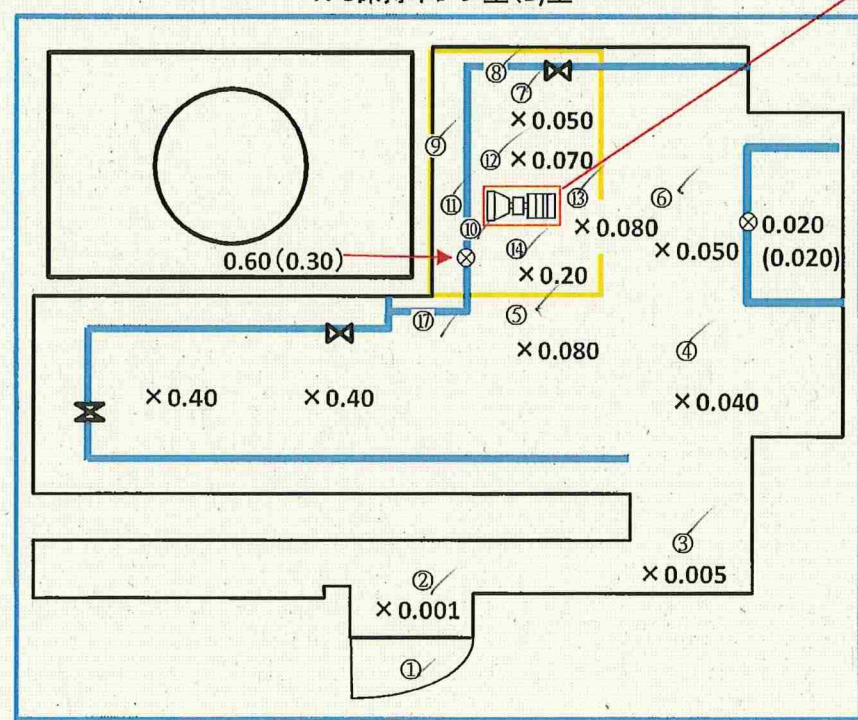
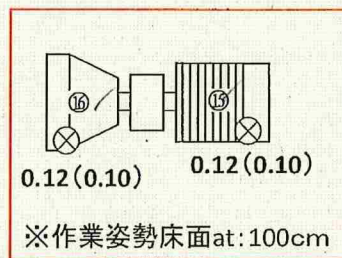
×:空間線量当量率(mSv/h)    ⊗:表面線量当量率(mSv/h)    (数):スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)    △:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)



共有プール建屋1FL



FPC保持ポンプ室(B)室



記載例:(at:50cm)

□:Yzone解除予定エリア  
—:配管

<スミア測定結果(β)>

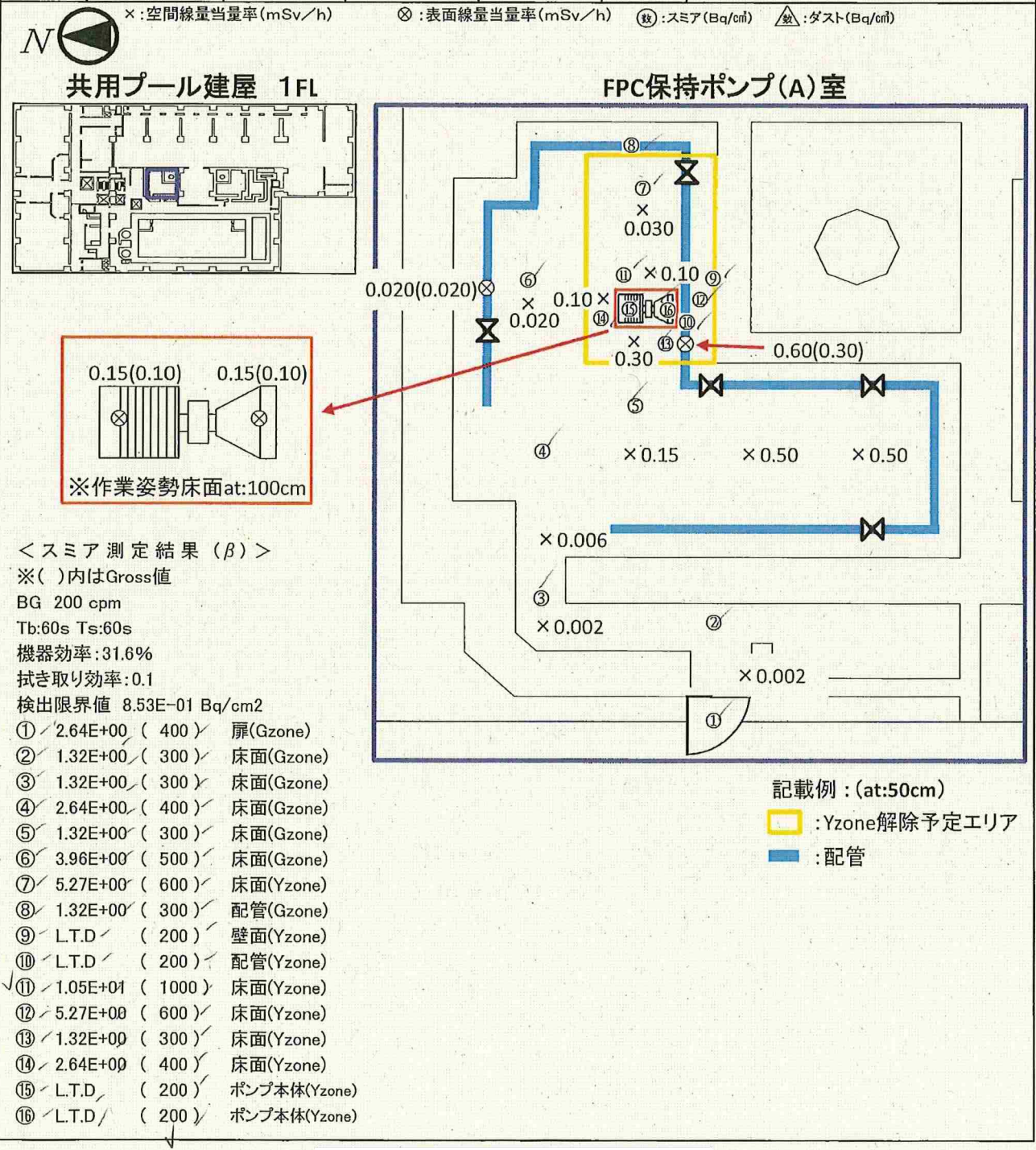
- ※( )内はGross値  
BG 200 cpm  
Tb:60s Ts:60s  
機器効率:31.6%  
拭き取り効率:0.1  
検出限界値 8.53E-01 Bq/cm<sup>2</sup>
- ① / L.T.D / ( 200 ) / 扉
  - ② / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Gzone)
  - ③ / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Gzone)
  - ④ / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Gzone)
  - ⑤ / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Gzone)
  - ⑥ / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Gzone)
  - ⑦ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Yzone)
  - ⑧ / 7.91E+00 ( 800 ) / 配管(Yzone)
  - ⑨ / L.T.D / ( 200 ) / 壁面(Yzone)
  - ⑩ / L.T.D / ( 200 ) / 配管(Yzone)
  - ⑪ / 3.96E+00 ( 500 ) / 床面(Yzone)
  - ⑫ / L.T.D / ( 200 ) / 床面(Yzone)
  - ⑬ / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Yzone)
  - ⑭ / 1.32E+00 ( 300 ) / 床面(Yzone)
  - ⑮ / L.T.D / ( 200 ) / ポンプ本体(Yzone)
  - ⑯ / L.T.D / ( 200 ) / ポンプ本体(Yzone)
  - ⑰ / 2.64E+00 ( 400 ) / 配管(Gzone)

610-01

GM	放責	確認	確認	作成	(1/1)
					rev.14

放射線管理記録(1F)

作業件名	1FP 共用プール点検手入工事(2025)		RWA 番号	241314	測定項目	γ スミ (β)	
作業場所	共用プール建屋1FL FPC保持ポンプ(A)室				測定者		
作業内容	-		モニタリング項目				
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ)		作業終了後		F1-ICW-053		
測定日時	2026 年 1 月 16 日 ( 金 ) 8 時 00 分				測定器	F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)	
備考	※幾何平均(n=9):345cpm				線量区分	-	汚染区分 Y G -
最大値	γ (mSv/h)	0.60	β + γ (mSv/h)	-	保護衣	カバーオール	保護具 短靴
	スミア β (Bq/cm <sup>2</sup> )	1.05E+01	ダスト β (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		-	呼吸保護具 全面
	スミア α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	その他	-	



710-01

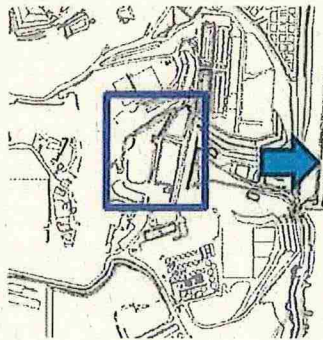
## 放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認	確認	作成

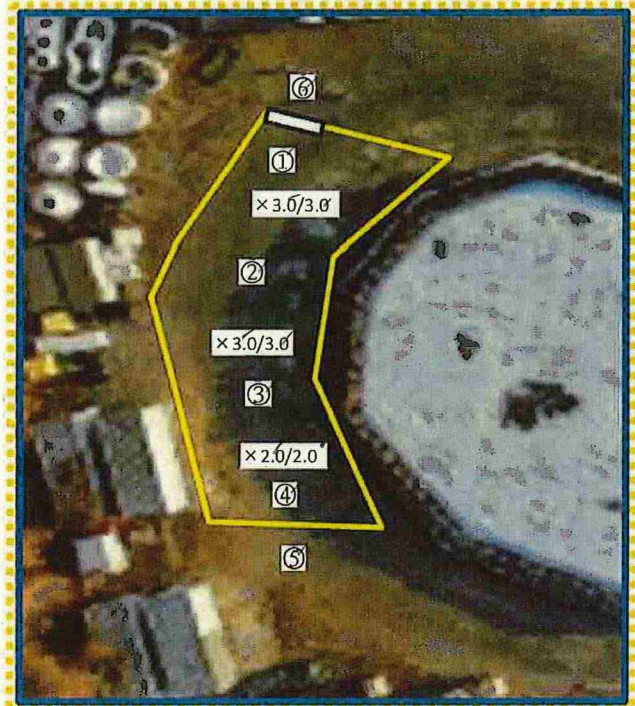
(1/1)

rev.14

作業件名	1Fがれき類保管容器点検業務委託(2025)			RWA 番号	250202	測定項目	$\gamma$ $\beta + \gamma$ スミア ( $\beta$ )			
作業場所	一時保管エリアC					測定者				
作業内容	-			モニタリング項目						
(測定目的)	(Y $\beta$ zone解除サーベイ)			作業終了後		測定器	F1-ICW-221			
測定日時	2026 年 1 月 22 日 ( 木 ) 9 時 30 分						F1-ICWBL-259			
備考	※幾何平均(n=4):200cpm					測定器	F1-GMAD-246(機器効率:28.8%)			
							線量区分	-	汚染区分	$\gamma\beta$
最大値	$\gamma$ ( $\mu\text{Sv/h}$ )	3.0	$\beta + \gamma$ ( $\mu\text{Sv/h}$ )	3.0	保護衣	カバーオール	保護具	長靴		
	スミア $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	<9.36E-01	ダスト $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		アノラック	呼吸保護具	全面		
	スミア $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	その他	-				

×:空間線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )⊗:表面線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )⊙:スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)△:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)⊙:Yzone □:Y $\beta$ zone

## 【一時保管エリアC】

記載例:  $\gamma/\beta + \gamma$ 

## 【作業後】

<スミア測定結果( $\beta$ )>

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

機器効率:28.8%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 9.36E-01 Bq/cm<sup>2</sup>

- ① LTD (200) 地面(砂利・Y $\beta$  zone)
- ② LTD (200) 地面(砂利・Y $\beta$  zone)
- ③ LTD (200) 地面(砂利・Y $\beta$  zone)
- ④ LTD (200) 地面(砂利・Y $\beta$  zone)
- ⑤ LTD (200) 地面(砂利・Yzone)
- ⑥ LTD (200) 地面(砂利・Yzone)

J

1759-01

# 放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認	確認	作成

(1/1)

rev.14

作業件名	1F サブドレン他水処理設備点検手入工事(2025年度)			RWA 番号	251048	測定項目	スミア (β)				
作業場所	集水タンクNo.6,7					測 定 者					
作業内容	-			モニタリング項目							
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ)			作業終了後		測 定 器	F1-GMAD-218(機器効率:30.1%) ✓				
測定日時	2026 年 1 月 26 日 ( 月 ) 10 時 30 分										
備 考	※幾何平均(n=29):216cpm ✓					線量区分	-	汚染区分	Y	G	-
最大値	γ(μSv/h)	-	β+γ(μSv/h)	-	保護衣	カバーオール	保護具	長靴			
	スミア β(Bq/cm <sup>2</sup> )	2.77E+00	ダスト β(Bq/cm <sup>2</sup> )	-		-	呼吸保護具	全面			
	スミア α(Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト α(Bq/cm <sup>2</sup> )	-	その他	-					

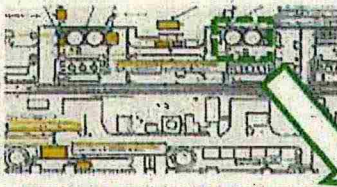
N

×:空間線量当量率(μSv/h)

⊗:表面線量当量率(μSv/h)

⊙:スミア(Bq/cn)

⚠:ダスト(Bq/cn)



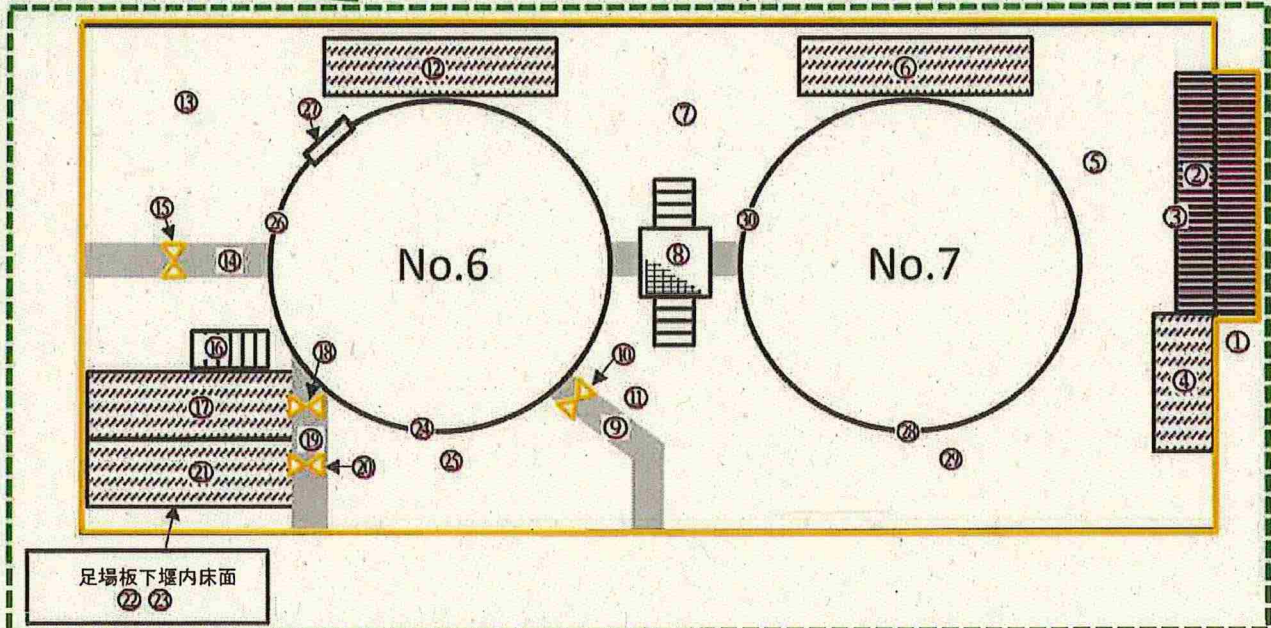
Yzone

対象弁

足場板

グレーチング

## 【集水タンクNo.6,7】



### 【作業後】

<スミア測定結果(β)>

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

機器効率:30.1%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 8.95E-01 Bq/cm2

- ① L.T.D (200) 地面(コンクリート・Gzone)
- ② L.T.D (200) 階段
- ③ L.T.D (200) 手摺
- ④ L.T.D (200) 足場板
- ⑤ L.T.D (200) 堰内床面
- ⑥ L.T.D (200) 足場板
- ⑦ L.T.D (200) 堰内床面
- ⑧ L.T.D (200) グレーチング
- ⑨ L.T.D (200) 配管
- ⑩ L.T.D (200) 対象弁

- ⑪ L.T.D (200) 堰内床面
- ⑫ L.T.D (200) 足場板
- ⑬ L.T.D (200) 堰内床面
- ⑭ L.T.D (200) 配管
- ⑮ L.T.D (200) 対象弁
- ⑯ 1.38E+00 (300) 階段
- ⑰ L.T.D (200) 架台上足場板
- ⑱ L.T.D (200) 対象弁
- ⑲ L.T.D (200) 配管
- ⑳ L.T.D (200) 対象弁

- ㉑ 1.38E+00 (300) 架台上足場板
- ㉒ 2.77E+00 (400) 足場板下堰内床面
- ㉓ 2.77E+00 (400) 足場板下堰内床面
- ㉔ L.T.D (200) タンク表面
- ㉕ L.T.D (200) 堰内床面
- ㉖ L.T.D (200) タンク表面
- ㉗ L.T.D (200) タンクM/H表面
- ㉘ L.T.D (200) タンク表面
- ㉙ L.T.D (200) 堰内床面
- ㉚ L.T.D (200) タンク表面

787-01

## 放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認	確認	作成	(1/1)

rev.14

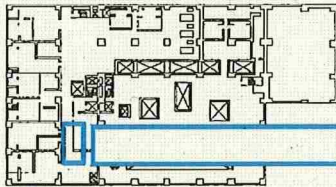
作業件名	IFP 共用プール点検手入工事(2025) /				RWA 番号	241314 /	測定項目	$\gamma$ - $\beta$ - ( $\beta$ )				
作業場所	共用プール建屋 3FL /						測定者					
作業内容	-				モニタリング項目							
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ) /				作業終了後		測定器	F1-ICW-053 /				
測定日時	2026 年 1 月 28 日 ( 水 ) 11 時 30 分							F1-GMAD-560(機器効率:29.5%) /				
備考	※幾何平均(n=6):200cpm /						線量区分	-	汚染区分	Y	G	-
最大値	$\gamma$ (mSv/h)	0.005 /	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	-		保護衣	カバーオール	保護具	短靴 /			
	スミア $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	<9.13E-01 /	ダスト $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-			-	呼吸保護具	全面 /			
	スミア $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		その他	-					

×:空間線量当量率(mSv/h)

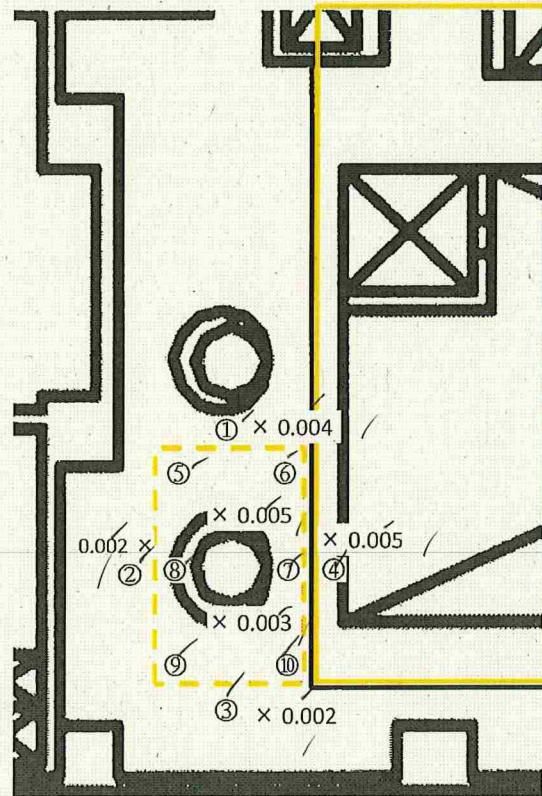
⊗:表面線量当量率(mSv/h)

⊙:スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)△:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)

【共用プール建屋 3FL】



- :Yzone解除予定エリア  
□:既設Yzone

<スミア測定結果 ( $\beta$ )>

※( )内はGross値

BG 200 cpm /

Tb:60s Ts:60s

機器効率:29.5%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 9.13E-01 Bq/cm<sup>2</sup>

- ① L.T.D. ( 200 ) - 床面(Gzone)  
② L.T.D. ( 200 ) - 床面(Gzone)  
③ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Gzone)  
④ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)  
⑤ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)  
⑥ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)  
⑦ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)  
⑧ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)  
⑨ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)  
⑩ L.T.D. ( 200 ) - 床面(Yzone)

812-01

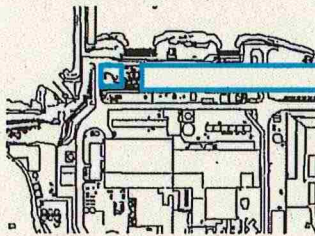
## 放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認	確認	作成	(1/1)
					rev.14

作業件名	1F-地下水ドレン設備他計装品点検手入工事【一括予報】			RWA 番号	251206	測定項目	γ スミ (β)			
作業場所	ドレンポンダ					測定者				
作業内容	-			モニタリング項目						
(測定目的)				(Yzone解除サーベイ)		作業終了後				
測定日時	2026 年 1 月 29 日 ( 木 ) 13 時 30 分					測定器	F1-ICW-119			
備 考	※幾何平均(n=16):200cpm						測定器	F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)		
						線量区分		-	汚染区分	Y
最大値	γ (μSv/h)	2.0	β + γ (μSv/h)	-		保護衣	カバーオール	保護具	長靴	
	スミ β (Bq/cm <sup>2</sup> )	<8.53E-01	ダスト β (Bq/cm <sup>2</sup> )	-			-	呼吸保護具	全面	
	スミ α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		その他	-			

×:空間線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )⊗:表面線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )③:スミ $\alpha$ (Bq/cm $^2$ )△:ダスト(Bq/cm $^2$ )

## 【1~4号機 海側ヤード】



□: Yzone解除予定エリア

<スミ $\alpha$ 測定結果( $\beta$ )>

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

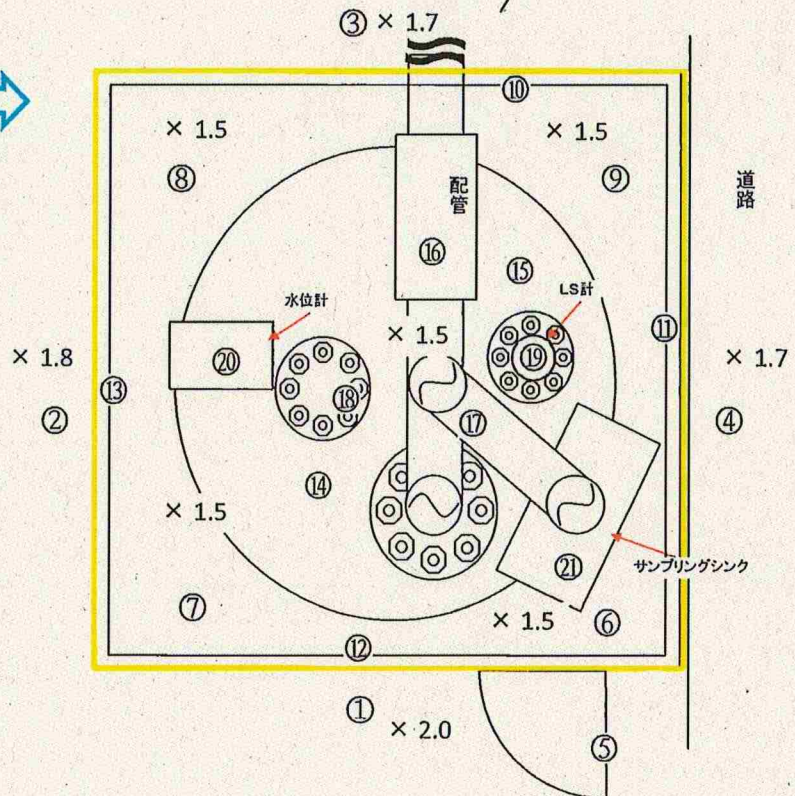
機器効率:31.6%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 8.53E-01 Bq/cm $^2$ 

- |   |       |         |                  |
|---|-------|---------|------------------|
| ① | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ② | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ③ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ④ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ⑤ | L.T.D | ( 200 ) | 扉(Gzone)         |
| ⑥ | L.T.D | ( 200 ) | 床面(コンクリート・Yzone) |
| ⑦ | L.T.D | ( 200 ) | 床面(コンクリート・Yzone) |
| ⑧ | L.T.D | ( 200 ) | 床面(コンクリート・Yzone) |
| ⑨ | L.T.D | ( 200 ) | 床面(コンクリート・Yzone) |
| ⑩ | L.T.D | ( 200 ) | 壁面(Yzone)        |
| ⑪ | L.T.D | ( 200 ) | 壁面(Yzone)        |
| ⑫ | L.T.D | ( 200 ) | 壁面(Yzone)        |
| ⑬ | L.T.D | ( 200 ) | 壁面(Yzone)        |
| ⑭ | L.T.D | ( 200 ) | ドレンポンダ天板(Yzone)  |
| ⑮ | L.T.D | ( 200 ) | ドレンポンダ天板(Yzone)  |
| ⑯ | L.T.D | ( 200 ) | 配管(Yzone)        |
| ⑰ | L.T.D | ( 200 ) | 配管(Yzone)        |
| ⑱ | L.T.D | ( 200 ) | フランジ(Yzone)      |
| ⑲ | L.T.D | ( 200 ) | LS計(Yzone)       |
| ⑳ | L.T.D | ( 200 ) | 水位計(Yzone)       |
| ㉑ | L.T.D | ( 200 ) | サンプリングシンク(Yzone) |

## 【ドレンポンダA】



814-01

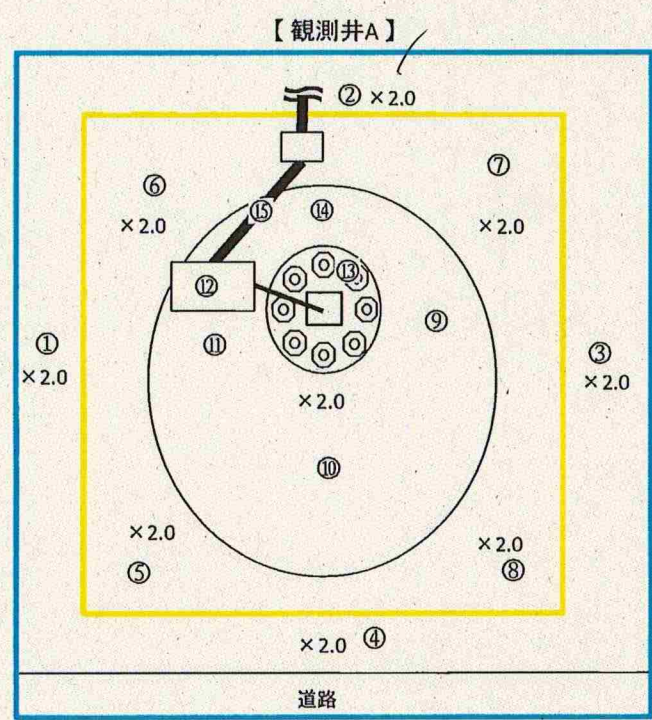
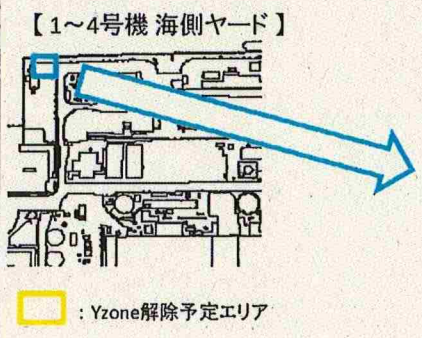
GM		放責	確認	確認		作成	(1/1)

rev.14

放射線管理記録(1F)

作業件名	1F-地下水ドレン設備他計装品点検手入工事【一括予報】			RWA 番号	251206	測定項目	γ スミ (β)		
作業場所	観測井A					測定者			
作業内容	-					モニタリング項目			
(測定目的)	(Y解除サーベイ)					作業終了後	F1-ICW-119		
測定日時	2026 年 1 月 30 日 ( 金 ) 13 時 20 分					測定器	F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)		
備考	※幾何平均(n=11):200cpm					線量区分	-	汚染区分	Y G -
最大値	γ (μSv/h)	2.0	β + γ (μSv/h)	-	保護衣	カバーオール	保護具	長靴	
	スミア β (Bq/cm <sup>2</sup> )	<8.53E-01	ダスト β (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		-	呼吸保護具	全面	
	スミア α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		その他	-		

×:空間線量当量率(μSv/h)    ⊗:表面線量当量率(μSv/h)    (数):スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)    △:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)



<スミア測定結果(β)>

- ※( )内はGross値  
BG 200 cpm  
Tb:60s Ts:60s  
機器効率:31.6%  
拭き取り効率:0.1  
検出限界値 8.53E-01 Bq/cm<sup>2</sup>
- |   |       |         |                  |
|---|-------|---------|------------------|
| ① | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ② | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ③ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ④ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Gzone) |
| ⑤ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Yzone) |
| ⑥ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Yzone) |
| ⑦ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Yzone) |
| ⑧ | L.T.D | ( 200 ) | 地面(コンクリート・Yzone) |
| ⑨ | L.T.D | ( 200 ) | 観測井天板(Yzone)     |
| ⑩ | L.T.D | ( 200 ) | 観測井天板(Yzone)     |
| ⑪ | L.T.D | ( 200 ) | 観測井天板(Yzone)     |
| ⑫ | L.T.D | ( 200 ) | 水位計(Yzone)       |
| ⑬ | L.T.D | ( 200 ) | フランジ(Yzone)      |
| ⑭ | L.T.D | ( 200 ) | 観測井天板(Yzone)     |
| ⑮ | L.T.D | ( 200 ) | ケーブル(Yzone)      |

815-01

## 放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認

確認	作成

(1/1)

rev.14

作業件名	1F-地下水ドレン設備他計装品点検手入工事【一括予報】			RWA 番号	251206	測定項目	スミア (β)
作業場所	中継タンクA					測定者	
作業内容	-			モニタリング項目		測定器	F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ)			作業終了後			
測定日時	2026 年 1 月 30 日 ( 金 ) 12 時 00 分					測定器	
備考	※幾何平均(n=19):209cpm					線量区分	-
						汚染区分	Y G -
最大値	γ (mSv/h)	-	β + γ (mSv/h)	-	保護衣	カバーオール	保護具
	スミア β (Bq/cm <sup>2</sup> )	1.32E+00	ダスト β (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		-	呼吸保護具
	スミア α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト α (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	その他	-	全面

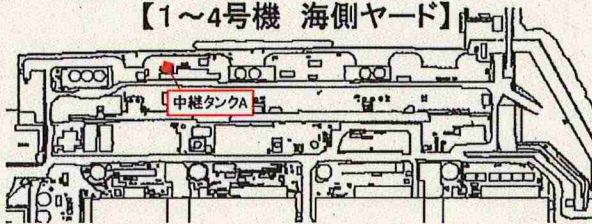


×:空間線量当量率(mSv/h)

⊗:表面線量当量率(mSv/h)

⊙:スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)⚠:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)

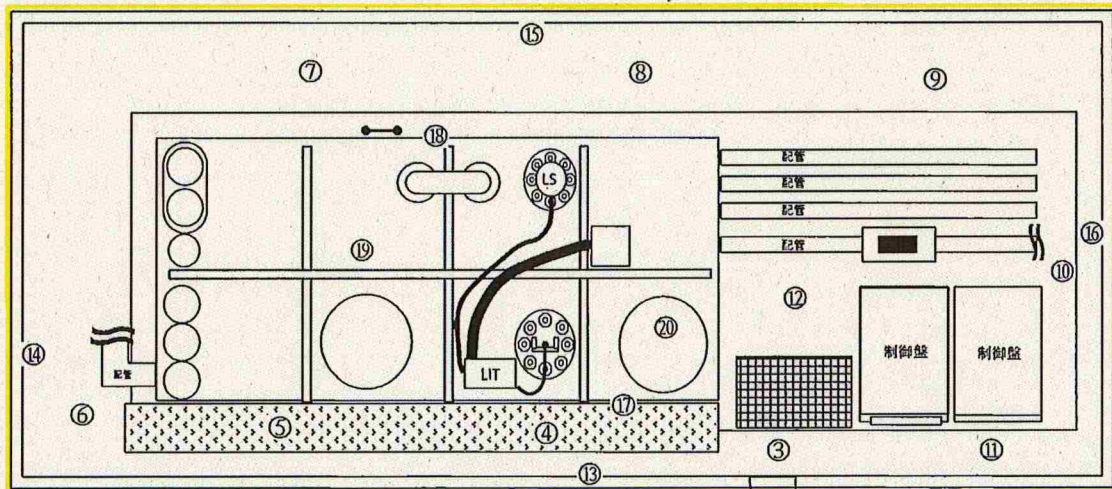
## 【1~4号機 海側ヤード】



## 【中継タンクA】

⊞:足場板

□:Yzoneエリア



## 【作業前】

&lt;スミア測定結果(β)&gt;

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

機器効率:31.6%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 8.53E-01 Bq/cm<sup>2</sup>

① L.T.D ( 200 )	地面(アスファルト):Gzone	⑪ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)
② L.T.D ( 200 )	扉	⑫ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)
③ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)	⑬ L.T.D ( 200 )	壁面
④ L.T.D ( 200 )	床面(足場板)	⑭ L.T.D ( 200 )	壁面
⑤ L.T.D ( 200 )	床面(足場板)	⑮ L.T.D ( 200 )	壁面
⑥ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)	⑯ L.T.D ( 200 )	壁面
⑦ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)	⑰ L.T.D ( 200 )	タンク側面
⑧ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)	⑱ L.T.D ( 200 )	タンク側面
⑨ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)	⑲ 1.32E+00 ( 300 )	タンク天板
⑩ L.T.D ( 200 )	床面(コンクリート)	⑳ 1.32E+00 ( 300 )	タンク天板

813-01

GM	放責	確認

確認	作成

(1/1)

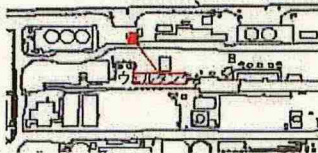
rev.14

## 放射線管理記録(1F)

作業件名	1F-地下水ドレン設備他計装品点検手入工事【一括予報】				RWA 番号	251206	測定項目	$\gamma$ スミ7 ( $\beta$ )					
作業場所	ウエルタンクA						測定者						
作業内容	-				モニタリング項目		測定器	F1-ICW-053 F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)					
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ)				作業終了後								
測定日時	2026 年 2 月 3 日 ( 火 ) 12 時 40 分						線量区分	-		汚染区分	Y	G	-
備考	※幾何平均(N=12):270cpm												
最大値	$\gamma$ ( $\mu\text{Sv/h}$ )	4.0	$\beta + \gamma$ ( $\mu\text{Sv/h}$ )	-		保護衣	カバーオール	保護具		長靴			
	スミア $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	7.91E+00	ダスト $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-			-	呼吸保護具		全面			
	スミア $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		その他	-						

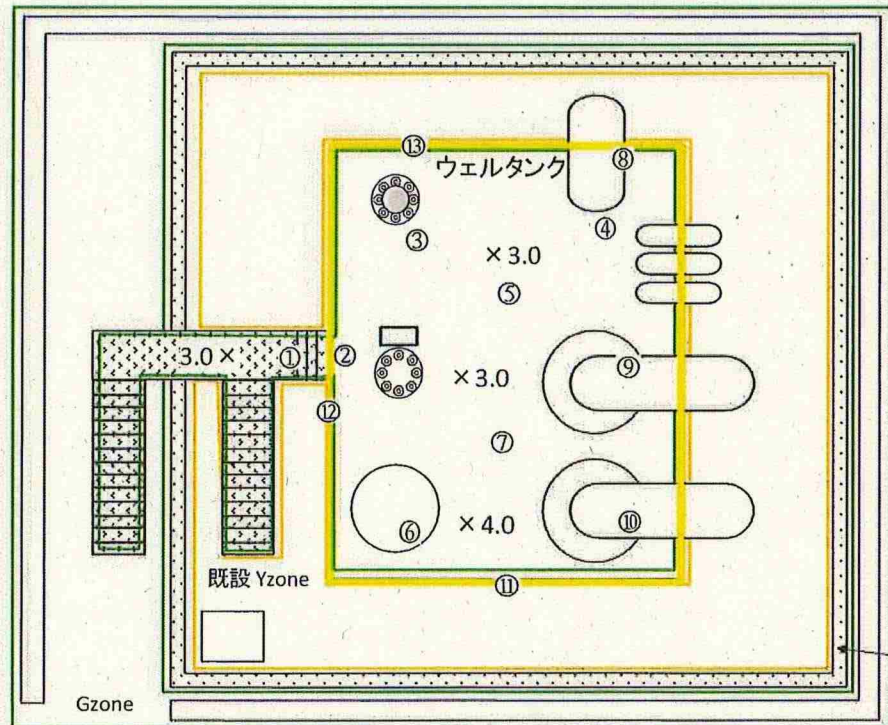
×:空間線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )⊗:表面線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )⊙:スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)△:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)

## 【1~4号機 海側ヤード】



## 【ウエルタンクA】

□: Yzone解除予定エリア

<スミア測定結果( $\beta$ )>

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

機器効率:31.6%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 8.53E-01 Bq/cm<sup>2</sup>

- ① L.T.D ( 200 ) 階段(Gzone)
- ② 1.32E+00 ( 300 ) タンク天板(Yzone)
- ③ L.T.D ( 200 ) タンク天板(Yzone)
- ④ 2.64E+00 ( 400 ) タンク天板(Yzone)
- ⑤ 7.91E+00 ( 800 ) タンク天板(Yzone)
- ⑥ 1.32E+00 ( 300 ) タンク天板(Yzone)
- ⑦ 2.64E+00 ( 400 ) タンク天板(Yzone)
- ⑧ L.T.D ( 200 ) 配管(Yzone)
- ⑨ L.T.D ( 200 ) 配管(Yzone)
- ⑩ L.T.D ( 200 ) 配管(Yzone)
- ⑪ L.T.D ( 200 ) 手摺(Yzone)
- ⑫ L.T.D ( 200 ) 手摺(Yzone)
- ⑬ L.T.D ( 200 ) 手摺(Yzone)

836-01

放射線管理記録(1F)

GM	放責	確認	作成	確認	作成

(1/1)

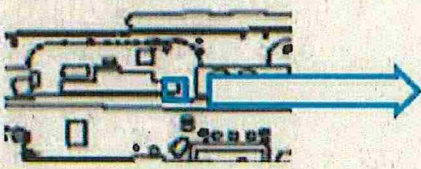
rev.14

作業件名	1F-地下水ドレン設備他計装品点検手入工事【一括予報】		RWA番号	251206	測定項目	$\gamma$ スミ7 ( $\beta$ )		
作業場所	揚水ウエルA				測定者			
作業内容	-		モニタリング項目	作業終了後				
(測定目的)	(Yzone解除サーベイ)		F1-ICW-119					
測定日時	2026 年 2 月 5 日 (木) 12 時 30 分				測定器	F1-GMAD-249(機器効率:31.6%)		
備考	幾何平均(n=12):214cpm				線量区分	-	汚染区分	G Y -
最大値	$\gamma$ ( $\mu\text{Sv/h}$ )	4.0	$\beta + \gamma$ ( $\mu\text{Sv/h}$ )	-	保護衣	カバーオール	保護具	長靴
	スミア $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	1.32E+00	ダスト $\beta$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-		-	呼吸保護具	全面
	スミア $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )		ダスト $\alpha$ (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	その他	-		



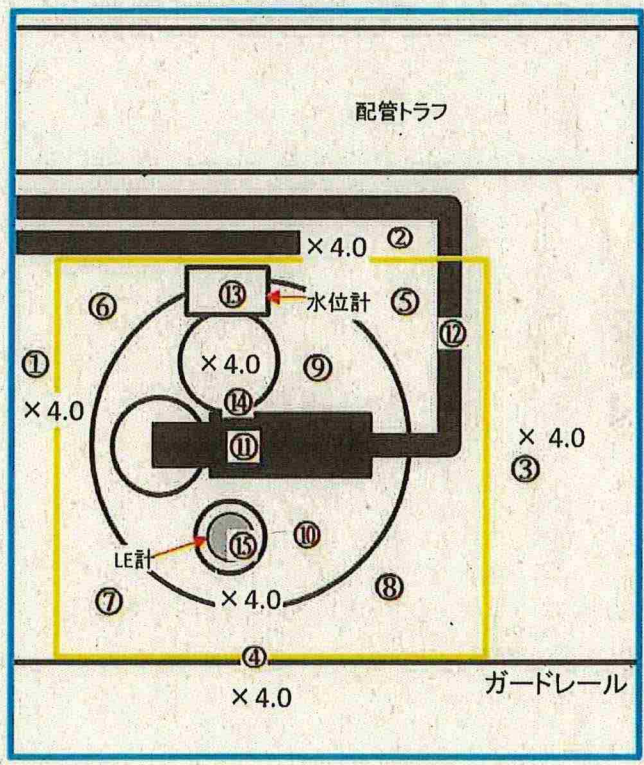
×:空間線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )    ⊗:表面線量当量率( $\mu\text{Sv/h}$ )    (数):スミア(Bq/cm<sup>2</sup>)    ▲:ダスト(Bq/cm<sup>2</sup>)

【1~4号機 海側ヤード】



□: Yzone解除予定エリア

【揚水ウエルA】



【作業後】

<スミア測定結果( $\beta$ )>

※( )内はGross値

BG 200 cpm

Tb:60s Ts:60s

機器効率:31.6%

拭き取り効率:0.1

検出限界値 8.53E-01 Bq/cm<sup>2</sup>

- ① L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート・Gzone)
- ② L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート・Gzone)
- ③ L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート・Gzone)
- ④ L.T.D ( 200 ) ガードレール(Yzone側)
- ⑤ L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート)
- ⑥ L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート)
- ⑦ L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート)
- ⑧ L.T.D ( 200 ) 地面(コンクリート)
- ⑨ 1.32E+00 ( 300 ) 揚水ウエル天板
- ⑩ 1.32E+00 ( 300 ) 揚水ウエル天板
- ⑪ L.T.D ( 200 ) 配管
- ⑫ L.T.D ( 200 ) 配管
- ⑬ L.T.D ( 200 ) 水位計
- ⑭ L.T.D ( 200 ) フランジ
- ⑮ L.T.D ( 200 ) LE計

792-01

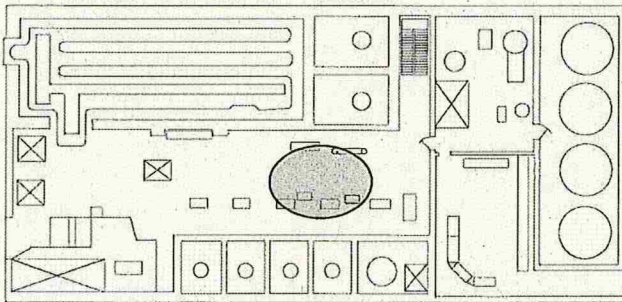
## 放射線管理記録

(1/1)

放責	Grリーダー	担当者

作業件名	1F-1~4号機 滞留水移送装置弁点検手入工事(2025)			測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input type="checkbox"/> ダスト		
作業場所	2号機 RW/B 1階東側			測定者			
作業内容	解除前エリアサーベイ			測定器	F1- $\beta$ SC50 $\Phi$ -143		
測定日時	令和 7 年 1 月 30 日 (金) 11 時 0 分 ~			区域区分	線量 - <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 汚染 - <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> B2 <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D 区分 - <input type="checkbox"/> Gzone <input type="checkbox"/> Yzone <input checked="" type="checkbox"/> Rzone		
計画線量	0.9 mSv	APD設定値	0.8 mSv	<input type="checkbox"/> $\beta$ 対象エリア			
件名コード	-	WID番号	250640	電気出力	-	MW	
(備考) ×: 空間線量当量率 (mSv/h) : 表面線量当量率 (mSv/h) ○: スミヤポイント △: ダストポイント				防護装備	<input type="checkbox"/> B, <input type="checkbox"/> B2, <input type="checkbox"/> C; <input type="checkbox"/> 一般服 <input type="checkbox"/> 構内専用服, <input checked="" type="checkbox"/> カバーオール <input checked="" type="checkbox"/> アノラック上下, <input checked="" type="checkbox"/> ゴム手袋 <input checked="" type="checkbox"/> 全面マスク, <input type="checkbox"/> 防塵マスク		

[2u RW/B 1階]

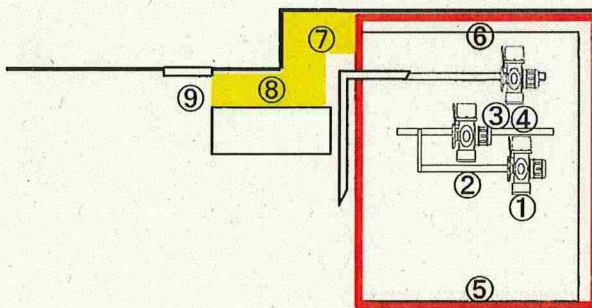


測定種別	単位	最大値
線量率 ( $\gamma$ )	mSv/h	-
線量率 ( $\gamma + \beta$ )	mSv/h	-
表面汚染 ( $\alpha$ 線)	Bq/cm <sup>2</sup>	-
表面汚染 ( $\beta$ 線)	Bq/cm <sup>2</sup>	1.22E+01
ダスト ( $\alpha$ 線) ※	Bq/cm <sup>3</sup>	-
ダスト ( $\beta$ 線)	Bq/cm <sup>3</sup>	-

※天然核種と分かっている場合は、記載不要

表面汚染密度測定結果

B.G. = 400 cpm

校正定数 = 1.52E-02 Bq/cm<sup>2</sup>·cpm検出限界 = 2.04E+00 Bq/cm<sup>2</sup>

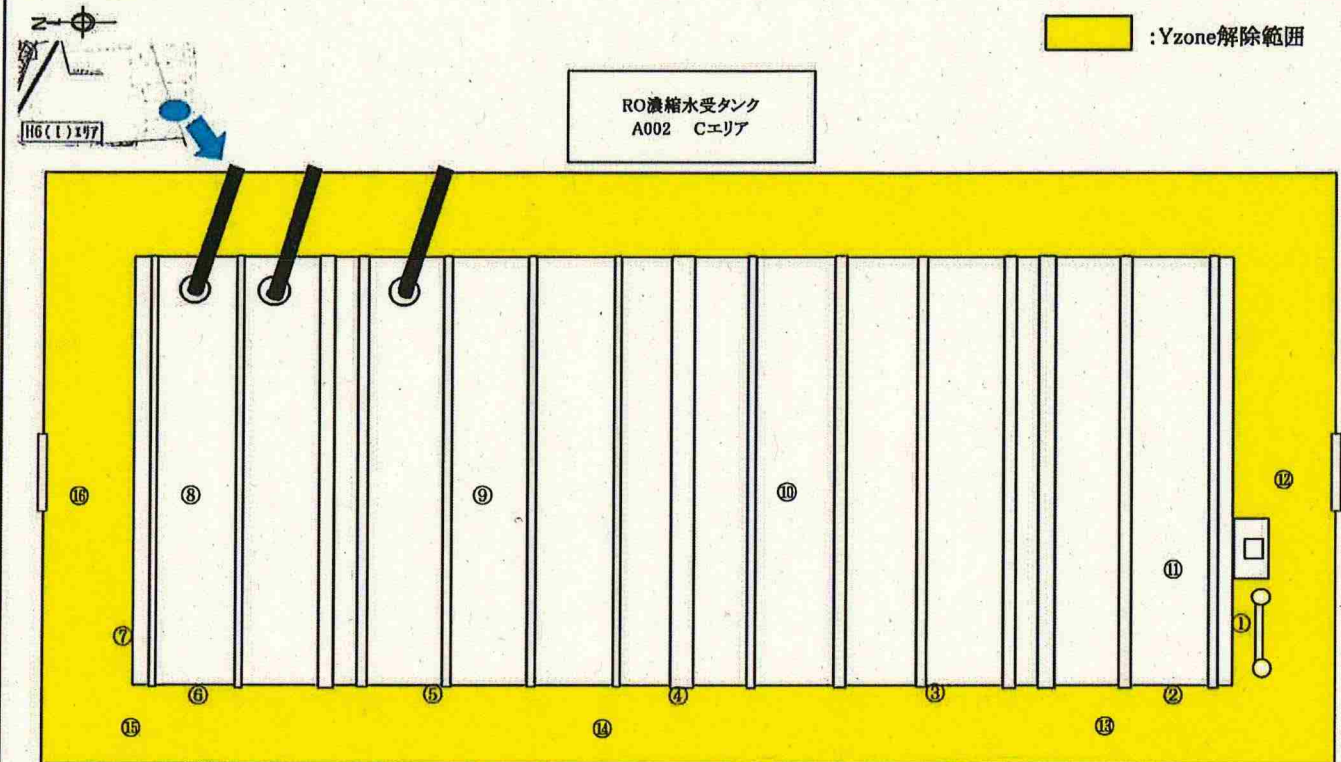
No	測定結果		採取場所
	gross	汚染密度	
1	500	LTD	弁
2	600	3.04E+00	床面
3	600	3.04E+00	弁
4	1200	1.22E+01	床面
5	400	LTD	壁面
6	700	4.56E+00	床面
7	600	3.04E+00	床面
8	700	4.56E+00	床面
9	700	4.56E+00	床面

746-01

## 放射線管理記録

承認	確認	作成

作業件名	1F-1~4号機 廃液供給タンク他修理工事	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミヤ <input type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 直接
測定場所	RO濃縮水受タンクハウス内	測定者	
作業内容 (作業内容)	・Yzone解除に伴う環境確認サーベイ (2025-CDC-746-01)	測定器	F1- $\beta$ SC-109
測定日時	2026年1月30日 9 時 00 分	区域区分	Yzone
件名コード	—	WID番号	250893
	電気出力	—	MW
	防護装備		Y装備

✕: 空間線量当量率( $\mu$  Sv/h) — ○: 表面汚染密度(スミヤ) (Bq/cm<sup>2</sup>) — ▲: 空气中放射性物質濃度(ダスト) (Bq/cm<sup>3</sup>)⊗: 表面線量当量率( $\mu$  Sv/h) —

スミヤ測定結果			
測定器	F1- $\beta$ SC-109		
換算定数	1.41E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm		
BG =	200 cpm		
検出限界値	99 Net cpm		
	1.40E+00 Bq /cm <sup>2</sup>		
測定ポイント	(GROSS cpm)	Bq /cm <sup>2</sup>	
①	タンク壁面	200	N・D
②	〃	200	N・D
③	〃	200	N・D
④	〃	200	N・D
⑤	〃	200	N・D
⑥	〃	200	N・D
⑦	〃	200	N・D

⑧	タンク上面	300	1.4E+00
⑨	〃	200	N・D
⑩	〃	300	1.4E+00
⑪	〃	300	1.4E+00
⑫	床面	600	5.6E+00
⑬	〃	300	1.4E+00
⑭	〃	300	1.4E+00
⑮	〃	200	N・D
⑯	〃	200	N・D

800-01

# 放射線管理記録

(1/2)

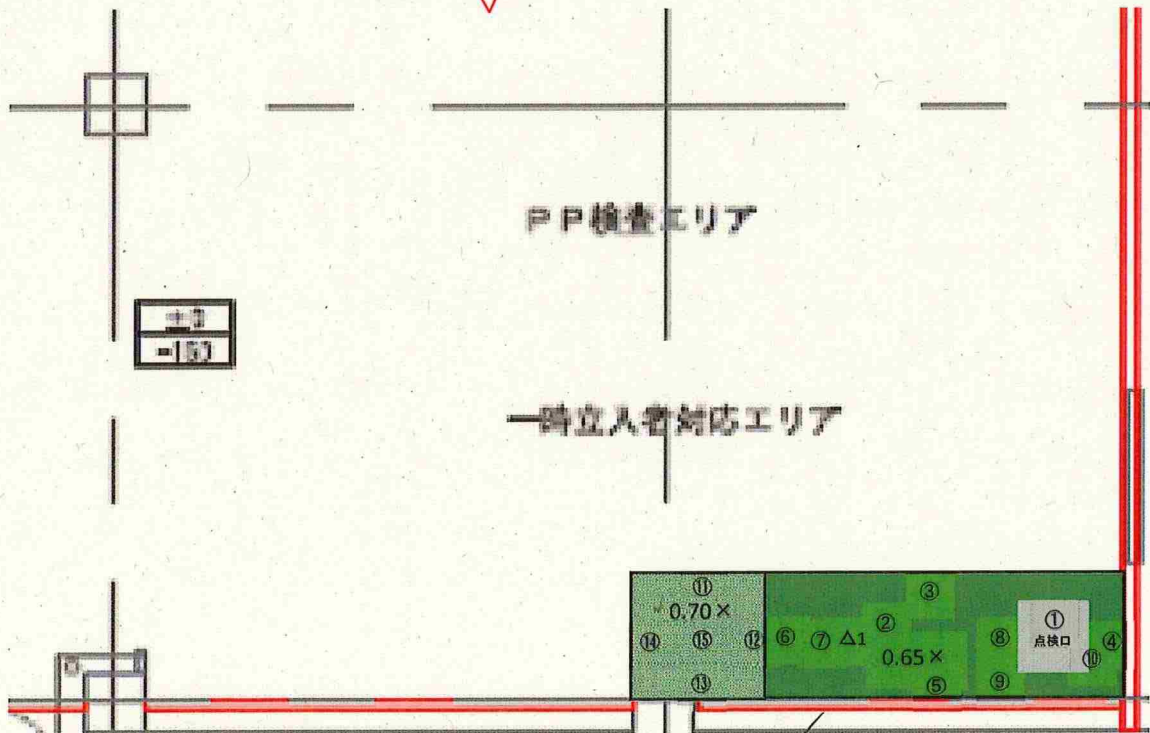
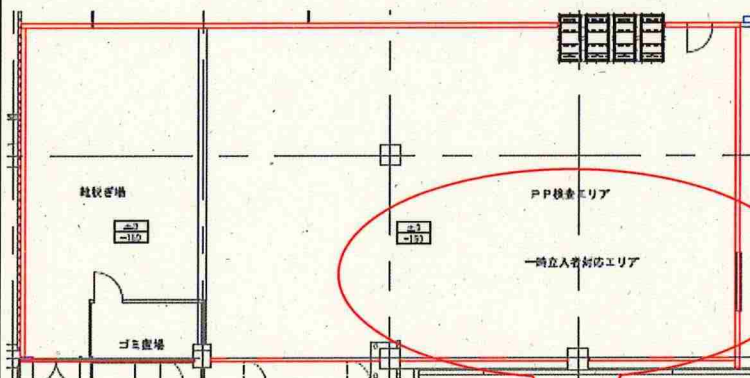
作業件名	1F-インターホン設備他賃貸借(1次リース)のうち機器据付配管配線工事			測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミヤ <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> その他
測定場所	1~4号機出入管理所 PP検査エリア	コ ド	#/B FL	測定者	/
作業内容 (測定目的)	G zone解除作業エリア汚染度確認			測定器	F1-GMAD- 407   F1-CDS- 156 F1-SC- 107
測定日時	2026 年 1 月 30 日 10 時 20 分			区域・区分	G zone
RWA・No	251193	電気出力	—		
装 備		一般服・ゴム手袋・DS2マスク、短靴			

X : 空間線量当量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )   
 ⊗ : 表面線量当量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )   
 ○ : スミヤ ( $\text{Bq}/\text{cm}^2$ )   
 △ : ダスト ( $\text{Bq}/\text{cm}^3$ )



## 1~4号機出入管理所 PP検査エリア

測定種類	単位	最大値	測定場所
線量率 ( $\gamma$ )	$\mu\text{Sv/h}$	0.70	作業エリア内
表面汚染	cpm	350	作業エリア内
空気汚染	cpm	350	作業エリア内



放管確認印欄

# 放射線管理記録

(2/2)

作業件名	1F-インターホン設備他賃貸借 (1次リース) のうち機器据付配管配線工事	(RWA No)	251193
		(測定日時)	2025 年 1 月 30 日 10 時 20 分

× : 空間線量当量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )    ⊗ : 表面線量当量率 ( $\mu\text{Sv/h}$ )    ○ : スミヤ ( $\text{Bq/cm}^2$ )    △ : ダスト ( $\text{Bq/cm}^3$ )

## 作業エリア汚染度

GROSS  $\text{Bq/cm}^2$

	cpm		
①	350	LTD	天井
②	350	"	"
③	350	"	壁面(養生シート)
④	350	"	"
⑤	350	"	"
⑥	350	"	"
⑦	350	"	床面(養生シート)
⑧	350	"	"
⑨	350	"	脚立
⑩	350	"	ケーブル
⑪	350	"	壁面(養生シート)
⑫	350	"	"
⑬	350	"	"
⑭	350	"	"
⑮	350	"	床面(養生シート)

(表面汚染密度の検出限界)

・ BG測定時定数 30 [s]

・ 試料測定時定数 10 [s]

・ 換算定数  $1.42\text{E}-02$  [ $\text{Bq/cm}^2 \cdot \text{cpm}^{-1}$ ]

採取面積 100 [ $\text{cm}^2$ ]

機器効率 29.3 [%]

線源効率 40 [%]

採取効率 10 [%]

・ BG計数率 350 [cpm]

・ 検出限界計数率 126 [cpm]

・ 検出限界値 476 [cpm]

$1.8\text{E}+00$  [ $\text{Bq/cm}^2$ ]

## 空气中放射性物質濃度

No.	採取時間	空气中放射性物質濃度	
		[cpm]	[ $\text{Bq/cm}^3$ ]
△1	10:22 ~ 10:32	350	LTD

(空气中放射性物質濃度の検出限界)

・ 測定器番号 F1-GMAD-407

・ BG測定時定数 30 [s]

・ 試料測定時定数 10 [s]

・ 換算定数  $3.04\text{E}-07$  [ $\text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}^{-1}$ ]

有効捕集面積 63.6 [ $\text{cm}^2$ ]

検出器面積 19.6 [ $\text{cm}^2$ ]

採取量 1529 [L]

機器効率 29.3 [%]

線源効率 40 [%]

採取効率 99 [%]

・ BG計数率 350 [cpm]

・ 検出限界計数率 126 [cpm]

・ 検出限界値 476 [cpm]

$3.9\text{E}-05$  [ $\text{Bq/cm}^3$ ]

757-01

## 放射線管理記録

放射線管理責任者	確認	作成

(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 セシウム吸着装置保守管理業務委託(2025)	測定項目	■ $\gamma$ ■ $\gamma + \beta$ ■ スミア □ ダスト □ 直接
測定場所	高温焼却建屋 東側ヤード	測定者	
測定日時	2026 年 1 月 29 日 11 時 30 分	WID No.	250205   区域区分   Y zone
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>養生手直し、作業エリア整備</li> <li>補修塗装対象SARRY吸着塔仮置き架台上段ケレン、バフ掛け</li> <li>作業後SARRY吸着塔仮置き架台上段線量当量率測定、汚染検査</li> </ul>	防護装備	Y装備 全面マスク
		測定器	F1-ICW-370 F1-ICWBL-128 F1-GMAD-386

×No.: 空間線量当量率測定ポイント

○No.: スミア採取箇所

構内図



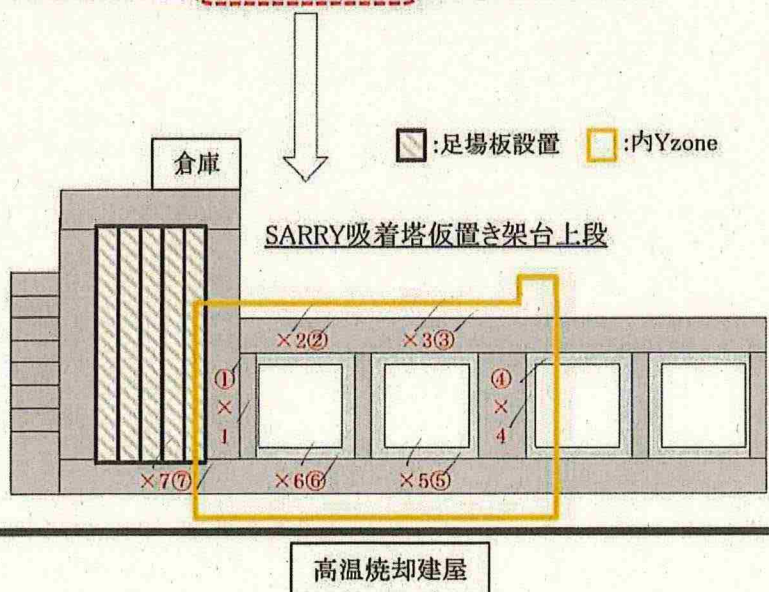
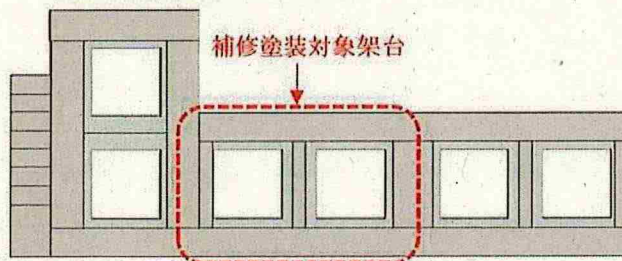
高温焼却建屋東側ヤード



出典: googleマップ

SARRY吸着塔仮置き架台上段 /  
バフ掛け作業後線量当量率測定、汚染検査

SARRY吸着塔仮置き架台



測定種別	単位	最大値
線量率( $\gamma$ )	mSv/h	0.0030
線量率( $\gamma + \beta$ )	mSv/h	0.004
表面汚染	Bq/cm <sup>2</sup>	<1.9E+0

スミア測定結果(Bq/cm<sup>2</sup>)

F1-GMAD-386

BG = 500 cpm

3 $\sigma$  値(ゆらぎ範囲) = 148 cpm

検出下限値: 648 cpm

換算定数 = 1.31E-2 Bq/cm<sup>2</sup>·cpm検出限界値: 1.9E+0 Bq/cm<sup>2</sup>

スミア採取効率 = 10%

No.	Gross cpm	Bq/cm <sup>2</sup>
①	500	<1.9E+0
②	500	<1.9E+0
③	500	<1.9E+0
④	500	<1.9E+0
⑤	500	<1.9E+0
⑥	500	<1.9E+0
⑦	500	<1.9E+0

スミア採取箇所

①~⑦: 床面

SARRY吸着塔仮置き架台上段

バフ掛け作業後線量当量率測定結果

No.	mSv/h	
	$\gamma$	$\gamma + \beta$
×1	0.0020	0.002
×2	0.0020	0.002
×3	0.0020	0.002
×4	0.0020	0.002
×5	0.0030	0.004
×6	0.0030	0.004
×7	0.0020	0.003

757-01

## 放射線管理記録

放射線管理責任者	確認	作成

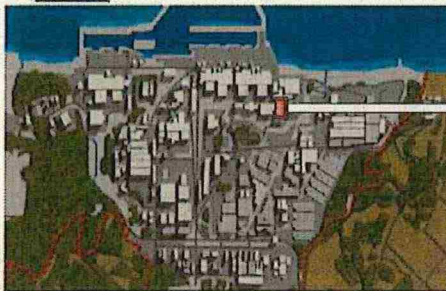
(1/1)

作業件名	1F-1~4号機 セシウム吸着装置保守管理業務委託(2025)	測定項目	■ $\gamma$ ■ $\gamma + \beta$ ■ スミア □ ダスト □ 直接
測定場所	高温焼却建屋 東側ヤード /	測定者	
測定日時	2026年2月2日 11時00分	WID No.	250205 区域区分 Y zone
作業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補修塗装対象SARRY吸着塔仮置き架台上段下塗り塗装 /</li> <li>・補修塗装対象SARRY吸着塔仮置き架台下段ケレン、バフ掛け /</li> <li>・作業後SARRY吸着塔仮置き架台下段線量当量率測定、汚染検査</li> </ul>	防護装備	Y装備 全面マスク
		測定器	F1-ICW-513 / F1-ICWBL-128 / F1-GMAD-386 /

×No.: 空間線量当量率測定ポイント

○No.: スミア採取箇所

構内図



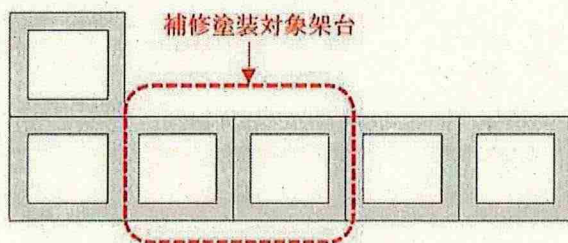
高温焼却建屋東側ヤード



出典: googleマップ

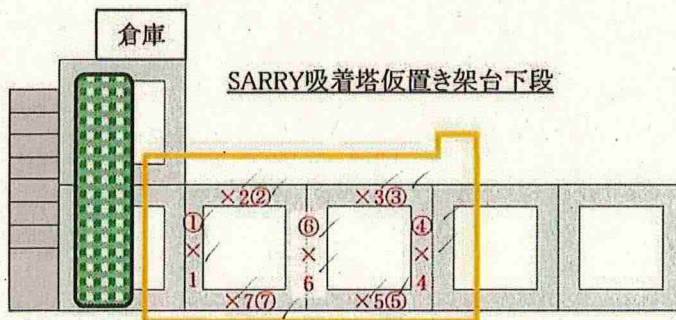
### SARRY吸着塔仮置き架台下段 バフ掛け作業後線量当量率測定、汚染検査

#### SARRY吸着塔仮置き架台



補修塗装対象架台

■: 資材仮置き □: 内Yzone



SARRY吸着塔仮置き架台下段

高温焼却建屋

測定種別	単位	最大値
線量率( $\gamma$ )	mSv/h	0.0050
線量率( $\gamma + \beta$ )	mSv/h	0.008
表面汚染	Bq/cm <sup>2</sup>	<1.9E+0

スミア測定結果(Bq/cm<sup>2</sup>)

F1-GMAD-386

BG = 500 cpm

3 $\sigma$  値(ゆらぎ範囲) = 148 cpm

検出下限値: 648 cpm

換算定数 = 1.31E-2 Bq/cm<sup>2</sup>·cpm検出限界値: 1.9E+0 Bq/cm<sup>2</sup>

スミア採取効率 = 10%

No.	Gross cpm	Bq/cm <sup>2</sup>
①	500	<1.9E+0 /
②	500	<1.9E+0 /
③	500	<1.9E+0 /
④	500	<1.9E+0 /
⑤	500	<1.9E+0 /
⑥	500	<1.9E+0 /
⑦	500	<1.9E+0 /

## スミア採取箇所

①~⑦: 架台下段床面

### SARRY吸着塔仮置き架台下段 バフ掛け作業後線量当量率測定結果

No.	mSv/h	
	$\gamma$	$\gamma + \beta$
×1 /	0.0030 /	0.003 /
×2 /	0.0030 /	0.003 /
×3 /	0.0025 /	0.003 /
×4 /	0.0025 /	0.003 /
×5 /	0.0040 /	0.006 /
×6 /	0.0030 /	0.003 /
×7 /	0.0050 /	0.008 /

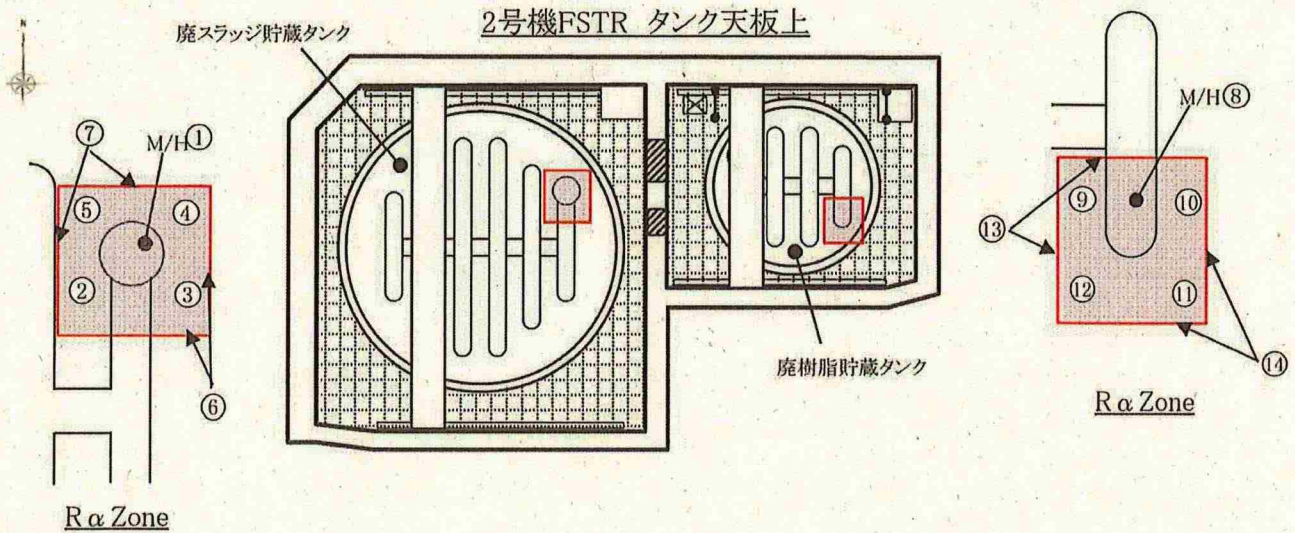
779-01

## 放射線管理記録

(1 / 1)

作業件名	1F 1~4号機FSTRタンク塩分測定業務委託		測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア( $\alpha$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\alpha$ ) <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input type="checkbox"/> スミア( $\beta$ ) <input type="checkbox"/> ダスト( $\beta$ )
測定場所	2号機FSTR建屋		測定者	
作業内容	・R $\alpha$ zone解除に伴うサーベイ (変更前承認番号: 2025-CDC-779-00サーベイ)		測定器	F1- $\alpha$ -031
測定日	2026年02月04日		RWA No.	251025
			区域区分	R $\alpha$ zone
最大値	$\gamma$ (mSv/h)	-	$\gamma + \beta$ (mSv/h)	-
	スミア( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	<2.0E-01	スミア( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	-
	ダスト( $\alpha$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	-	ダスト( $\beta$ ) (Bq/cm <sup>2</sup> )	-
			防護装備	R $\alpha$ 装備

No: スミア採取ポイント

表面汚染密度測定結果 ( $\alpha$  線)

【BG時定数 30 s, 測定時定数 30 s】

測定器	F1- $\alpha$ -031
拭取効率 0.1	線源効率 0.25 機器効率 30.3%
換算定数	2.20E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ·cpm
B G	0 cpm
検出限界値	2.0E-01 Bq/cm <sup>2</sup>

測定目的	R $\alpha$ zone解除に伴うサーベイ		
採取時間	10:00	測定者	
No	GROSS (cpm)	(Bq/cm <sup>2</sup> )	採取ポイント
①	0	LTD	M/H
②	0	LTD	天板上(養生上)
③	0	LTD	天板上(養生上)
④	0	LTD	天板上(養生上)
⑤	0	LTD	天板上(養生上)
⑥	0	LTD	壁面(シート上)
⑦	0	LTD	壁面(シート上)
⑧	0	LTD	M/H
⑨	0	LTD	天板上(養生上)
⑩	0	LTD	天板上(養生上)
⑪	0	LTD	天板上(養生上)
⑫	0	LTD	天板上(養生上)
⑬	0	LTD	壁面(シート上)
⑭	0	LTD	壁面(シート上)
	0	LTD	幾何平均

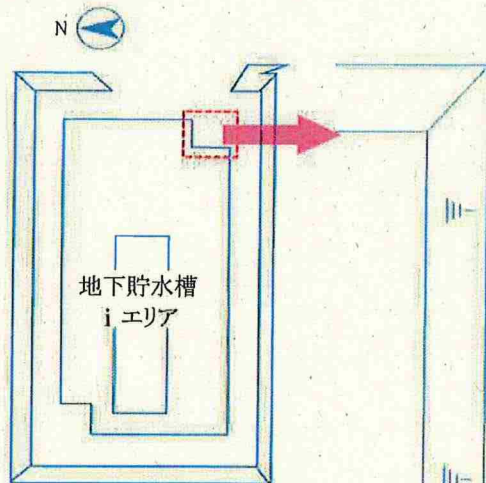
## 放射線管理記録

現場代理人	放管責任者	合議	作成者

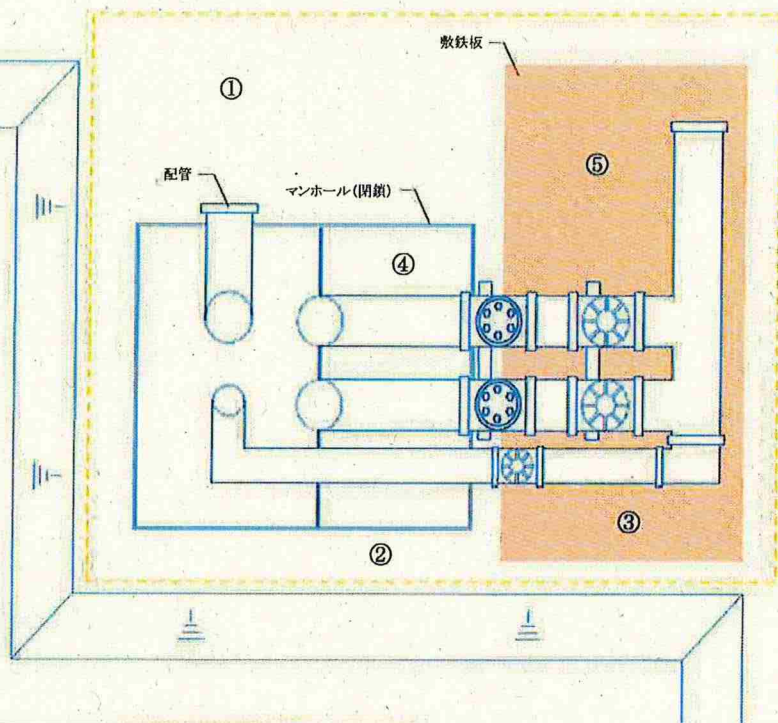
作業件名	地下貯水槽No.1 MH内部調査	測定項目	<input type="checkbox"/> $\gamma$ <input type="checkbox"/> $\beta+\gamma$ <input checked="" type="checkbox"/> スミア <input type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> $\alpha$ <input type="checkbox"/> 直接法 <input type="checkbox"/> ろ布 <input type="checkbox"/>
測定場所	地下貯水槽 i エリア 地下貯水槽ポンプユニット	測定者	
作業内容 (作業目的)	区域区分解除 (Yzone $\rightarrow$ Gzone) (上記に伴う環境測定)	測定器	FI-GMAD-452(TGS-146B)
測定日時	2026年2月5日 12時00分～	防護装備	不織布カバオール+全面マスク(ダスト)+布手袋+ゴム手(2重) +靴下(2重)
区域区分	<input type="checkbox"/> G zone <input checked="" type="checkbox"/> Y zone <input type="checkbox"/> Y $\beta$ zone <input type="checkbox"/> R zone <input type="checkbox"/> W zone <input type="checkbox"/> 管理区域 <input type="checkbox"/> 管理区域	測定結果に基づく放射線防護措置	*構造物にむやみに接触しないこと
測定種別	空間線量当量率	表面線量当量率	表面汚染
最大値	$\gamma$ $\beta+\gamma$ $\gamma$ $\beta+\gamma$ $\alpha$ $\beta$ $\alpha$ $\beta$ $\alpha$ $\beta$	1.21E+00 Bq/cm <sup>2</sup>	幾何平均値 200 cpm(Gross)
単位	—	—	—

×:空間線量当量率 (mSv/h) ...地上から約 1.2 m ⊗:表面線量当量率 (mSv/h) ▲:空気中放射性物質採取箇所 (※):スミア採取ポイント  
\*天然核種とわかっている場合は、記載は不要。Y zoneに係わる測定記録に対し幾何平均を記載。

【地下貯水槽 i エリア】



【1.スミア採取ポイント】



【2.表面汚染密度測定結果(スミア)】

測定器	FI-GMAD-452
機器効率	34.3 %/2 $\pi$ <スミアろ紙・時定数>
換算定数	1.22E-02 Bq/cm <sup>2</sup> ・min <sup>-1</sup> スミア採取面積(100cm <sup>2</sup> )
B G	200 cpm スミア採取効率(10%)
検出限界値	1.21E+00 Bq/cm <sup>2</sup> BG測定時定数:30秒
検出限界計数率	99.4 cpm 試料測定時定数:10秒

幾何平均 200 cpm

スミア採取ポイント	(cpm)		(Bq/cm <sup>2</sup> )
	Gross	Net	汚染密度
① 碎石	200	0	LTD
② "	200	0	LTD
③ 敷鉄板	200	0	LTD
④ マンホール蓋	200	0	LTD
⑤ 敷鉄板	200	0	LTD